

# Epson Print Admin システムインストレーション ガイド

NPD5368-02 JA

# 本書について

# 本書の内容

本書は、Epson Print Admin のインストールから運用の準備までの手順を記載しています。

- セットアップに必要なもの
- デバイスの準備と情報確認
- システムインストール
- システム設定
- 動作確認
- 本運用前の準備

他には以下のマニュアルがあります。

- Epson Print Admin ソリューション概要
   Epson Print Admin の概要を説明しています。
- Epson Print Admin 導入クイックガイド 本システムの導入の手順の概要を説明しています。
- Epson Open Platform ハードウェアセットアップガイド プリンターに Epson Open Platform を設定する方法を説明しています。
- Epson Print Admin システム管理者ガイド
   Epson Print Admin のシステム設定の詳細を説明しています。
- Epson Print Admin ユーザーズガイド
   Epson Print Admin のユーザー操作を説明しています。

# マニュアルの見方

## マークの意味

#### <u>∧</u>注意

この内容を無視して誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性および財産の損害の可能性が想定される内容を示しています。

#### !重要

必ず守っていただきたい内容を記載しています。この内容を無視して誤った取り扱いをすると、本製品の故障や、動作 不良の原因になる可能性があります。

#### 参考

補足情報や参考情報を記載しています。

⊿ ア 関連情報

関連したページにジャンプします。

### 掲載画面

- •本書では、開発中の画面を掲載しています。製品とは異なることがあります。
- 機種や設定状況により画面の設定項目は異なることがあります。

## OS 表記

Windows

本書では、以下の OS(オペレーティングシステム)をそれぞれ「Windows 10」「Windows 8.1」「Windows 8」「Windows 7」「Windows Vista」「Windows Server 2012 R2」「Windows Server 2012」「Windows Server 2008 R2」「Windows Server 2008」と表記しています。また、これらの総称として「Windows」を使用しています。

- ${\rm Microsoft}^{(\! R\!)}$   ${\rm Windows}^{(\! R\!)}$  10 operating system
- $Microsoft^{\mathbb{R}}$   $Windows^{\mathbb{R}}$  8.1 operating system
- Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 8 operating system
- Microsoft<sup>®</sup> Windows<sup>®</sup> 7 operating system
- ${\sf Microsoft}^{{\mathbb R}}$  Windows  ${\sf Vista}^{{\mathbb R}}$  operating system
- $Microsoft^{(\!R\!)}$  Windows Server  $^{(\!R\!)}$  2012 R2 operating system
- Microsoft  ${}^{\textcircled{R}}$  Windows Server  ${}^{\textcircled{R}}$  2012 operating system
- Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008 R2 operating system
- Microsoft<sup>®</sup> Windows Server<sup>®</sup> 2008 operating system

#### Mac OS X

本書では、OS X El Capitan を「Mac OS X v10.11.x」、OS X Yosemite を「Mac OS X v10.10.x」、OS X Mavericks を「Mac OS X v10.9.x」、OS X Mountain Lion を「Mac OS X v10.8.x」と表記しています。また、「Mac OS X v10.10.x」「Mac OS X v10.9.x」「Mac OS X v10.8.x」「Mac OS X v10.7.x」「Mac OS X v10.6.8」の総称として「Mac OS X」を使用しています。

| 本書について | <br>2 |
|--------|-------|
| や自にしいし | <br>~ |

| 本書の内容                         | 2 |
|-------------------------------|---|
| マニュアルの見方                      | 3 |
| マークの意味 3<br>掲載画面 3<br>OS 表記 3 |   |

| セットアップの概要    | 6 |
|--------------|---|
| セットアップ手順     | 6 |
| セットアップに必要なもの | 7 |

### 1. デバイスの準備と情報確認 ......8

| ハートリエア 関理8   |
|--|
| Epson Print Admin サーバー 8<br>プリンター 10<br>クライアントコンピューター 10             |
| インストーラーとライセンス11  |
| 登録情報確認11   |
| システム設定 … 11<br>プリンター … 12<br>認証装置と認証カード … 12<br>所属 … 13<br>ユーザー … 13 |

### 2. インストール環境の動作確認 ......14

| 必要なソフトウェアの確認                          | 14 |
|---------------------------------------|----|
| 使用するポート                               | 15 |
| 接続確認                                  | 16 |
| プリンター … 16<br>サーバー、クライアントコンピューター … 17 |    |

### 3. システムのインストール......18

| インストーラーの起動           | 18 |
|----------------------|----|
| 事前セットアップ             | 18 |
| サーバー証明書の作成とバインド設定 21 |    |

Epson Print Admin のインストール......23

### 4. システム設定、情報の登録 .......... 26

| ログオン   | 26 |
|--|----|
| 初期設定画面   | 26 |
| 各項目の設定   | 27 |
| SMTP サーバー設定 27<br>プリンタードライバー設定 28<br>LDAP サーバー設定 29<br>プリンターの登録 32 |    |

| 5. 動作催認 |
|---------|
|---------|

| プリンタードライバーのインストール | 35 |
|-------------------|----|
| 認証カードの登録          | 36 |
| 印刷確認              | 37 |

### 

| プリンタードライバーのインストール  | 38 |
|--|----|
| クライアントコンピューターにインストール 3<br>プリントサーバーにインストール 38<br>プリンタードライバーの配布 40 | 8  |
| ライセンス登録  | 42 |
| プリンターの登録   | 43 |
| 高セキュリティー設定   | 45 |
| 制限やルールの設定  | 45 |
| ルール / ポリシーの設定 45<br>未割当ユーザーの編集 45<br>コスト設定 46                    |    |
| ユーザーの登録  | 47 |
| ユーザーアカウントの登録 47<br>LDAP サーバーとの同期 48                              |    |
|  |    |

## 7. アンインストールとアップデート 50

| アンインストール    | 50 |
|-------------|----|
| システムのアップデート | 52 |

# トラブルシューティング ......53

| 管理者ページやユーザーページが表示されない . 53                     |
|--|
| 修復インストール 53                                    |
| Epson Print Admin サーバーがダウンした場合の対<br>処方法        |
| Web Config での対応 54<br>プリンタードライバーへの認証情報の設定方法 56 |
| エラー画面 56                                       |
| HTTP 通信エラー 57<br>証明書エラー 57<br>その他のネットワークエラー 59 |
| パネルメッセージ62                                     |

付録......63

| 高セキュリティー設定63  |
|---|
| 設定用プロファイルの適用 63<br>管理者パスワードの設定とパネルロック 64<br>設定ファイルのインポートと設定変更 65<br>通信経路のセキュリティー設定 65<br>動作テスト 67 |
| 高セキュリティー設定のカスタマイズ例 68   |
| クライアントコンピューターからの印刷を禁止し、ス<br>キャン、ファクスは許可したい場合 … 68<br>特定のクライアントコンピューターから直接印刷した<br>い場合 … 68         |
| 特定のクライアントコンピューターから直接スキャン  |
| 特定のクライアントコンピューターにファクス受信したい 70   |
| クライアントコンピューターからの IPP/IPPS 印刷を<br>許可する 70  |
| Document Capture Pro、Document Capture Pro Server<br>を許可する 71                                      |
| スマートデバイスからの接続を許可する場合 … 71<br>特定のプロトコルを無効 / 有効にする場合 … 72   |
| Wi-Fi Direct パネルロックを解除する場合 72<br>PC-FAX 送信機能を有効 / 無効化する場合 73                                      |
| 商標など73  |
| ご注意   |

# セットアップの概要

# セットアップ手順

Epson Print Admin は、以下の手順でセットアップします。

|   | 手順            | 作業概要   | 作業の目安<br>(分) |
|---|---------------|--|--------------|
| 1 | デバイスの準備や情報確認  | <ul> <li>Epson Print Admin サーバーコンピューターのハードウェア、ソフト<br/>ウェア要件の確認</li> <li>クライアントコンピューターのハードウェア、OS 環境要件の確認</li> <li>プリンター、認証装置、認証カード要件の確認</li> <li>インストーラーの入手</li> <li>ライセンスの確認</li> <li>サーバーの設定や登録情報などの確認と記録*</li> </ul> | 60           |
| 2 | インストール環境の動作確認 | <ul> <li>コンポーネントの確認</li> <li>ファイアウォール、ポートの確認</li> <li>プリンター、データベース、クライアントコンピューターの接続確認</li> </ul>   | 10           |
| 3 | システムインストール    | インストーラーを使ったコンポーネント、システム本体のインストー<br>ルと環境設定<br>SQL サーバーをインストールする場合   | 30           |
|   |               | インストーラーを使ったコンポーネント、システム本体のインストー<br>ルと環境設定<br>既存の SQL サーバーを利用する場合   | 5            |
| 4 | システム設定、情報の登録  | <ul> <li>各サーバーの設定</li> <li>システム構築に必要なプリンターの登録</li> </ul>   | 10           |
| 5 | 動作確認          | <ul> <li>・ドライバーのインストール</li> <li>・認証カードの登録</li> <li>・印刷テスト</li> </ul>   | 10           |
| 6 | システム運用前の確認    | <ul> <li>ライセンスの設定</li> <li>全てのプリンターの登録</li> <li>高セキュリティー設定と動作確認</li> <li>印刷環境、ルールの設定</li> <li>利用者の登録</li> <li>通知メールの設定</li> </ul>  | 60           |

\* 収集した情報を「セットアップ情報収集シート」(Excel ファイル)に記録してください。設定に必要な項目が網羅されているので セットアップ作業をスムーズに行うことができます。

# セットアップに必要なもの

設定には以下が必要です。

|   | 項目                                    | 説明  |
|---|---------------------------------------|---|
| 1 | プリンター                                 | Epson Open Platform のアクティベーションが完了しているプリンター。<br>Epson Open Platform の設定とアクティベーションについては、「ハードウェアセット<br>アップガイド」をご覧ください。 |
| 2 | 認証装置、認証カード<br>(オプション)                 | ユーザー認証に認証装置を使わない場合は不要です。<br>プリンターに USB で接続する認証装置と認証カード。   |
| 3 | Epson Print Admin サーバー用コ<br>ンピューター    | Epson Print Admin をインストールするコンピューターです。<br>システム要件については以下をご覧ください。<br>_͡☞ 「Epson Print Admin サーバー」8 ページ                 |
| 4 | データベースサーバー                            | 既存の SQL サーバーが使用できます。Epson Print Admin サーバー内に新たに構築することもできます。   |
| 5 | SMTP サーバー                             | メールでの通知に使用します。  |
| 6 | 管理者用コンピューター                           | Epson Print Admin を管理するコンピューターです。Epson Print Admin サーバーの Web<br>ページにアクセスします。セットアップでは 1 ユーザーのコンピューターとしても使用<br>します。   |
| 7 | Epson Print Admin インストー<br>ラー、ライセンスキー | Epson Print Admin 本体のインストーラープログラムとライセンスキーです。<br>販売店によって入手方法が異なります。<br>詳しくは販売店にお尋ねください。                              |
| 8 | セットアップ情報取集シート                         | セットアップで必要な管理者アカウント、各サーバー設定などシステム設定情報をまとめた Excel ファイルです。   |

# 1. デバイスの準備と情報確認

本システムを構築するために必要なデバイスの準備や動作環境、設定情報などを確認します。

# ハードウェア関連

# Epson Print Admin サーバー

本システムをインストールするサーバーのシステム要件、必要なコンポーネントです。

### ハードウェア

最小システム

- CPU: 2.0 GHz 以上のプロセッサ
- メモリ:2 GB 以上
- ハードディスク: 50 GB 以上の空容量(データベース容量を除く)
- ディスプレイ: 1024 × 768 以上

### 参考

- ネットワークの通信速度やプリンター数、ユーザー数など、使用する環境に合わせてシステム構成を検討する必要があります。
- ドメインコントローラーを運用しているサーバーへはインストールできません。
- •マルチホーム環境には対応していません。ネットワークのアドレス解決ができない場合があります。

## オペレーティングシステム

以下の Windows Server Operating System のいずれかで動作している必要があります。

| OS                            | サービスパック           | エディション                             |
|-------------------------------|-------------------|------------------------------------|
| Windows Server 2008 (x86/x64) | Service Pack 2 以降 | Standard / Enterprise / Datacenter |
| Windows Server 2008 R2        | Service Pack 1 以降 | Standard / Enterprise / Datacenter |
| Windows Server 2012           | -                 | Essentials / Standard / Datacenter |
| Windows Server 2012 R2        | -                 | Essentials / Standard / Datacenter |

### 仮想環境での動作

以下の仮想環境でも動作しますが、環境によってパフォーマンスが低下することがあります。

- Hyper-V:動作する OS に対応したバージョン
- VMWare : vSphere Ver.4.1、5.5

## 必要なコンポーネント、ソフトウェア

• ランタイム:.NET Framework 4.5

Windows Server 2012 以降に標準でインストールされています。

### Web サーバー

本システム内で動作する IIS (Microsoft Internet Information Services)の対応バージョンです。

| OS                     | バージョン |
|------------------------|-------|
| Windows Server 2008    | 7.0   |
| Windows Server 2008 R2 | 7.5   |
| Windows Server 2012    | 8.0   |
| Windows Server 2012 R2 | 8.5   |

## データベースサーバー

対応しているデータベースサーバーです。

| Microsoft SQL Server 2014 Express* |
|------------------------------------|
| Microsoft SQL Server 2008          |
| Microsoft SQL Server 2008 R2       |
| Microsoft SQL Server 2012          |
| Microsoft SQL Server 2014          |
|                                    |

\*:本システムのパッケージに同梱されています。

### SMTP サーバー

対応している SMTP サーバーのセキュリティです。

| セキュリティ | 設定                           |
|--------|------------------------------|
| 認証方法   | 認証なし、SMTP 認証、POP before SMTP |
| 暗号化    | 暗号化なし、StartTLS、SSL/TLS       |

### 対応ディレクトリサービス

ユーザーやドライバを管理している別サーバーと連携できます。

| サービス名            | バージョン  |
|------------------|--|
| Active Directory | Windows Server 2008, Windows Server 2008 R2, Windows Server 2012, Windows Server 2012 R2 |
| OpenLDAP         | Ver.2.3, Ver.2.4   |

### プリントサーバー

Windows クライアントコンピューターと同じ OS 要件のコンピューターで動作します。

# プリンター

### **Epson Open Platform** 対応プリンター

本システムで使用するプリンターは Epson Open Platform に対応している必要があります。 対応の確認や設定方法は「Epson Open Platform ハードウェアセットアップガイド」をご覧ください。 接続するプリンターはシステムのインストール前にインク充填や言語設定など初期設定を完了してください。初期設定に ついてはプリンターのマニュアルをご覧ください。

| プラットフォーム            | バージョン |
|---------------------|-------|
| Epson Open Platform | 1.0   |

### 認証装置と認証カード

動作確認済みの認証装置と認証カードの情報は以下の Web サイトで確認できます。 *L* かhttps://openplatform.epson.biz/download/op/

# クライアントコンピューター

本システムの管理者ページやユーザーページにアクセスしたり、印刷用ドライバーやクライアントツールをインストール するコンピューターです。

## 対応オペレーティングシステム

#### Windows

| オペレーティングシステム                      | サービスパック  | エディション                             |
|-----------------------------------|--|------------------------------------|
| Windows Server 2008 (32bit/64bit) | Service Pack 2 以降  | Standard / Enterprise / Datacenter |
| Windows Server 2008 R2            | Service Pack 1 以降  | Standard / Enterprise / Datacenter |
| Windows Server 2012               | -  | Essentials / Standard / Datacenter |
| Windows Server 2012 R2            | -  | Essentials / Standard / Datacenter |
| Windows Vista                     | Service Pack 2 以降<br>.NET Framework 3.5 または<br>4.5 以降が動作していること | Business / Enterprise              |
| Windows 7                         | -  | Professional / Enterprise          |
| Windows 8 / 8.1                   | -  | Professional / Enterprise          |
| Windows 10                        | -  | Pro / Education / Enterprise       |

#### Mac OS X

| オペレーティングシステム | バージョン     |
|--------------|-----------|
| Mac OS X     | 10.6.8 以降 |

### 対応ブラウザー

#### 参考

ブラウザーの Cookie、JavaScript を有効にしてください。

| ブラウザー             | バージョン                   |
|-------------------|-------------------------|
| Internet Explorer | 8 以降                    |
| Microsoft Edge    | Ver.20 以降               |
| Google Chrome     | Ver.40 以降               |
| Mozilla Firefox   | 37 以降                   |
| Safari            | 5.x 以降(Windows 版を除きます。) |

# インストーラーとライセンス

本システムのインストーラーや製品版のライセンスキーの入手方法は販売店によって異なります。インストーラーやライ センスについては販売店にお尋ねください。

# 登録情報確認

本システムのセットアップ作業を始める前にアカウントや接続するメールサーバー、ライセンスなどの情報を確認、決定 し「セットアップ情報収集シート」に記入しておきます。以下の A ~ E は「セットアップ情報収集シート」の番号に対応しています。

# システム設定

サーバーの設定やメールアドレスの取得などについては、それぞれのサーバー管理者へお尋ねください。

#### A-1 - Epson Print Admin サーバーログイン情報

本システムサーバーへのログオン情報です。アカウント情報は本システムのインストール時に使用します。 *C* 「3. システムのインストール」18ページ

### A-2 - SQL サーバー設定情報

本システムがデータベースにアクセスするために使用します。セットアップ時に SQL サーバーをインストールする場合 は不要です。 設定項目の詳細は以下をご覧ください。 *C* 「事前セットアップ」18 ページ

### A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報

本システムの管理者アカウント情報です。Epson Print Admin のセットアップ時に管理者ページにアクセスするために使用します。 *C* 「3. システムのインストール」18 ページ

#### A-4 - SMTP サーバー設定情報

本システムやプリンターがメールを送信するために使用します。 設定項目の詳細は以下をご覧ください。 ∠☞ 「SMTP サーバー設定」27 ページ

### A-5 - プリンタードライバー設定情報

Epson Print Admin プリンタードライバーをダウンロードする時に使用します。 *C* 「3. システムのインストール」18 ページ

#### A-6 - LDAP サーバー設定情報

本システムが LDAP サーバーからユーザー情報を取得するために使用します。LDAP 連携を使用しない場合は不要です。 設定項目の詳細は以下をご覧ください。 ∠☞ 「LDAP サーバー設定」 29 ページ

#### A-7 - プリントサーバー設定情報

ユーザーがプリントキューにアクセスするために使用します。プリントサーバーを使用しない場合は不要です。 プリントサーバーは Mac OS X クライアントからは利用できません。 △ア 「プリントサーバーにインストール」38 ページ

### A-8 - Epson Print Admin ソフトウェアライセンス情報

### プリンター

#### B-1 - プリンター情報

本システムで使用するプリンターの情報です。 *△* 「プリンターの登録」43ページ

### 認証装置と認証カード

#### C-1 - 認証装置情報

本システムで使用する認証装置(カードリーダー)の情報です。C-2 - 認証カード情報のカードの種類に対応した認証装置である必要があります。 ∠☞ 「認証カードの登録」36 ページ

### C-2 - 認証カード情報

本システムで使用する認証カード情報です。 *△*3 「認証カードの登録」36 ページ

## 所属

### D-1 - 所属情報

本システムで利用するユーザーの所属情報です。LDAP サーバーと連携して管理するユーザーは記載不要です。 ♪ 「未割当ユーザーの編集」45 ページ

ユーザー

### E-1 - ユーザー情報

本システムを利用するユーザーのアカウントです。LDAP サーバーと連携して管理するユーザーは記載不要です。 *C* 「ユーザーの登録」47 ページ

# 2. インストール環境の動作確認

# 必要なソフトウェアの確認

Windows Server 2008 や Windows Server 2008 R2 の場合、Epson Print Admin をインストールするサーバーに .NET Framework 4.5 以降がインストールされているか確認します。管理者権限のあるユーザーアカウントでログオンしてください。

| Windows Server 2012 やい<br>NFT Framework 4.5以降 | Windows Server 2012 R2 の場合は標準<br>がインストールされていない場合、Eng   | 售で Framework 4.5 以<br>son Print Adminインス  | 降がインスト<br>トール時にコ   | ヽールさ;<br>L ラー画  | れています。<br>面が表示され   |
|---|--|---|--|---|--|
|   |  |   |  |   |  |
| ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,        |  |   | ++   |   |  |
| コノトロールハネル」                                    | כלחלן - [דבלחלן פינ  | 'ムと(俄能」を開さ  | まり。  |   |  |
|   |  |   |  |   |  |
| ログラムの一覧を確認                                    | <b>¦します</b> 。  |   |  |   |  |
| フログラムと機能                                      |  |   |  |   | _ 🗆 ×  |
| 🔄 🕞 – 🔯 י בטאם – א אלא י                      | • プログラム • プログラムと機能   | - <b>6</b>  | プログラムと機能の  | D検索   | <br><u></u>  |
| コントロール パネル ホーム                                | プロガラナのマンインフトミルキた什亦面  |   |  |   |  |
| ハコレールされた東部プロパニーナ                              | プログラムをアンインストールするには、一覧からプログ:  | うちを選択して「アンインストール】」  | 「変更」または「修徳   | 割 をクリックし  | ます。  |
| 1.2人下=700102更新フロクラムを<br>表示                    |  |   | Desear overs dishs   |   | 0.00   |
| Windows の機能の有効化または<br>無効化                     | 整理 ▼   |   |  |   | H 🕶 🔞  |
|   |  |   |  |   |  |
|   | -CBU   | -<br>  光口/L   |  |   | <u>11 732</u>  |
| (   | Microsoft .NET Framework 4.5   | Microsoft Corporation   | 2015/09/   | 38.8 MB   | 4.5.50709  |
| (   | 名前<br>Microsoft .NET Framework 4.5<br>Microsoft .NET Framework 4.5 日本語 Language  | Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation   | 2015/09/<br>2015/09/<br>2015/09/   | 38.8 MB<br>2.93 MB  | 4.5.50709<br>4.5.50709   |
| (   | Microsoft .NET Framework 4.5     Microsoft .NET Framework 4.5 日本語 Language     Microsoft .NET Framework 4.5 日本語 Language     Microsoft SQL Server 2008 Setup Support Files   | Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation  | 2015/09/<br>2015/09/<br>2015/09/<br>2015/10/   | 38.8 MB<br>2.93 MB<br>39.4 MB   | 4.5.50709<br>4.5.50709<br>12.1.7100.1<br>10.3.5500.0   |
| (   | Microsoft NET Framework 4.5<br>Microsoft NET Framework 4.5 日本語 Language<br>Microsoft SQL Server 2008 Setup Support Files<br>Microsoft SQL Server 2012 Native Client  | Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation   | 2015/09/<br>2015/09/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/   | 38.8 MB<br>2.93 MB<br>39.4 MB<br>7.22 MB                                  | 4.5.50709<br>4.5.50709<br>12.1.4100.1<br>10.3.5500.0<br>11.0.2100.60   |
| (   | Microsoft .NET Framework 4.5<br>Microsoft .NET Framework 4.5 日本語 Language<br>Microsoft SQL Server 2008 Setup Support Files<br>Microsoft SQL Server 2012 Native Client<br>Microsoft SQL Server 2014 (64-bit)<br>Microsoft SQL Server 2014 (64-bit)  | Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation  | 2015/09/<br>2015/09/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/                         | 38.8 MB<br>2.93 MB<br>39.4 MB<br>7.22 MB                                  | 4.5.50709<br>4.5.50709<br>10.3.5500.0<br>11.0.2100.60  |
| (   | Microsoft .NET Framework 4.5<br>Microsoft .NET Framework 4.5 日本語 Language<br>Microsoft SQL Server 2008 Setup Support Files<br>Microsoft SQL Server 2012 Native Client<br>Microsoft SQL Server 2014 (64-bit)<br>Microsoft SQL Server 2014 (64-bit)<br>Microsoft SQL Server 2014 Setup (English)<br>Microsoft SQL Server 2014 Setup (English)  | Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation                          | 2015/09/<br>2015/09/<br>2015/09/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/ | 38.8 MB<br>2.93 MB<br>39.4 MB<br>7.22 MB<br>51.5 MB<br>6.18 MB            | 4.550709<br>4.550709<br>10.3.5500.0<br>11.0.2100.60<br>12.1.4100.1<br>12.1.4100.1                            |
| (   | Microsoft .NET Framework 4.5<br>Microsoft .NET Framework 4.5 日本語 Language<br>Microsoft SQL Server 2008 Setup Support Files<br>Microsoft SQL Server 2012 Native Client<br>Microsoft SQL Server 2014 (64-bit)<br>Microsoft SQL Server 2014 Setup (English)<br>Microsoft SQL Server 2014 Setup (English)<br>Microsoft SQL Server 2014 Transact-SQL Scrip<br>Microsoft Visual C++ 2010 x64 Redistributable | Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation<br>Microsoft Corporation | 2015/09/<br>2015/09/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/<br>2015/10/ | 38.8 MB<br>2.93 MB<br>39.4 MB<br>7.22 MB<br>51.5 MB<br>6.18 MB<br>13.8 MB | 1 21 22<br>4.5.50709<br>4.5.50709<br>10.3.5500.0<br>11.0.2100.60<br>12.1.4100.1<br>12.1.4100.1<br>10.0.40219 |

一覧に [Microsoft NET Framework 4.5x] がエントリーされていれば、.NET Framework 4.5 以降がコンピューター にインストールされています。

インストールされていない場合は、以下の Microsoft 社の Web サイトからダウンロードしてください。 http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=30653 (日本語) http://www.microsoft.com/en-gb/download/details.aspx?id=30653 (英語)

# 使用するポート

| 送信元<br>(クライアント)                             | 送信先<br>(サーバー)              | プロトコル                   | ポート                                      | 用途                 |
|---|----------------------------|-------------------------|--|--------------------|
| クライアント<br>コンピューター<br>(ブラウザー)                | Epson Print Admin サー<br>バー | HTTP(TCP)<br>HTTPS(TCP) | 80 <sup>*1</sup><br>443 <sup>*1*3</sup>  | ユーザー、管理者ページ表示      |
| クライアント<br>コンピューター<br>(印刷用ドライバー)<br>プリントサーバー | Epson Print Admin サー<br>バー | HTTP(TCP)<br>HTTPS(TCP) | 80 <sup>*1</sup><br>443 <sup>*1*3</sup>  | 印刷データ送信            |
| クライアント<br>コンピューター<br>(お知らせツール)              | Epson Print Admin サー<br>バー | HTTP(TCP)<br>HTTPS(TCP) | 80 <sup>*1</sup><br>443 <sup>*1*3</sup>  | 残高表示、ルール印刷問い合せ     |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | プリンター                      | LPR(TCP)                | 515                                      | LPR 印刷             |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | プリンター                      | HTTPS(TCP)              | 443                                      | 認証、利用履歴取得、利用制限設定   |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | プリンター                      | SNMP(UDP)               | 161                                      | デバイス探索、デバイス情報取得    |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | プリンター                      | ENPC(UDP)*              | 3289                                     | デバイス探索             |
| プリンター                                       | Epson Print Admin サー<br>バー | HTTPS(TCP)              | 443 <sup>*2</sup>                        | デバイスパネル表示          |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | SMTP サーバー                  | SQL(TCP)<br>SQL(UDP)    | 1433<br>1434                             | SQL サーバー接続         |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | LDAP サーバー                  | LDAP(TCP)<br>LDAP(TCP)  | 389 <sup>*4</sup><br>636 <sup>*3*4</sup> | ユーザー情報取得           |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | SQL サーバー                   | SMTP(TCP)<br>SMTP(TCP)  | 25 <sup>*5</sup><br>465 <sup>*3*5</sup>  | メール送信              |
| Epson Print Admin サー<br>バー                  | POP サーバー                   | POP(TCP)<br>POP(TCP)    | 110 <sup>*5</sup><br>995 <sup>*3*5</sup> | POP before SMTP 接続 |

\*1:メーカー設定のポート番号です。実際に利用するポート番号は認証システムのユーザー用 URL に設定されています。

\*2:メーカー設定のポート番号です。実際に利用するポート番号は認証システムのプリンターパネル用 URL 設定に設定されています。 \*3:暗号化している時のポート番号です。

\*4:メーカー設定のポート番号です。ポート番号を変更して運用している場合は、認証システムの LDAP サーバー設定に、実際に利用 しているポート番号を設定します。

\*5:メーカー設定のポート番号です。ポート番号を変更して運用している場合は、認証システムの SMTP サーバー設定に、実際に利用しているポート番号を設定します。

\*6 : EPSON Network Peripheral Control Protocol



本システムとプリンターやクライアントコンピューターの接続を確認します。

# プリンター

プリンターとの接続は Web Config のページが表示されるかで確認します。

Epson Print Admin をインストールするサーバーのブラウザーを起動します。 以下のようにプリンターの IP アドレスを入力し [Enter] キーを押します。 2 https://192.168.111.222 (IP アドレスが 192.168.111.222 の場合) (参考) SSL 通信 (https) で管理者ログオンページにアクセスすると、「この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。」 の警告ページが表示されることがあります。(画面は Internet Explorer の例です。表示される画面はブラウザーによって異な ります。) これは Web サイトで自己署名証明書を利用していてブラウザーが SSL 暗号化通信を行おうとしているために起こります。「こ のサイトの閲覧を続行する(奨励されません)。」をクリックしてください。 警告を出さないようにするためには、信頼された証明機関から発行された証明書を使用してください。 この Web サイトのセキュリティ証明書には問題があります。 この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、信頼された証明機関から発行されたものではあ りません。 この Web サイトで提示されたセキュリティ証明書は、別の Web サイトのアドレス用に発行されたも のです。 セキュリティ証明書の問題によって、詐欺や、お使いのコンピューターからサーバーに送信される情報 を盗み取る意図が示唆されている場合があります。 このページを閉じて、この Web サイトの閲覧を続行しないことを推奨します。 ② ここをクリックしてこの Web ページを閉じる。 😵 このサイトの閲覧を続行する (推奨されません)。 ⊙ 詳細情報

3

Web Config の画面が表示されたら確認は終了です。Web Config を終了します。

# サーバー、クライアントコンピューター

Epson Print Admin をインストールするサーバーが他のサーバーやクライアントコンピューターと通信できるか確認して ください。ここでは ping コマンドを使った例を紹介します。

データベースに既存の SQL サーバーを使用する場合はここで接続を確認してください。



- ・a: Epson Print Admin サーバー
- b: SQL サーバー
- c: SMTP サーバー
- d: クライアントコンピューター

1 スタートメニューの [アクセサリ] から [コマンドプロンプト] を選択します。

2 コマンドラインに以下を入力し [Enter] キーを押します。

ping 192.168.111.111 (接続を確認するコンピューターの IP アドレスが 192.168.111.111 の場合の例)

3 以下のように表示されたら確認は終了です。コマンドプロンプトを終了します。

192.168.111.111 の ping 統計: パケット数:送信 = 4、受信 = 4、損失 = 0 (0% の損失)、 ラウンド トリップの概算時間 (ミリ秒): 最小 = 0ms、最大 = 0ms、平均 = 0ms

# 3. システムのインストール

コンポーネントや本システムの本体をサーバーヘインストールします。

# インストーラーの起動

初めてインストールする場合、事前セットアップでコンポーネントのインストールや設定を行います。 修復インストールの場合はスキップされます。

#### <u>∧</u>注意

インストールを始める前に、ウィルスチェックプログラムやアプリケーションソフトなどをすべて終了してください。実行しているソフトウェアがあると、インストールが正常に行われないことがあります。

• IIS の SSL3.0 サポートが有効の場合、本体のインストールで無効に設定され、コンピューターの再起動が要求されます。インストール後にコンピューターを再起動したくない場合は、インストールを始める前に IIS の SSL3.0 サポートを無効に設定してください。



[A-1 - Epson Print Admin サーバーログイン情報] で決定したユーザー名とパスワードで、本システムを セットアップするサーバーへログオンします。

[A-1 - Epson Print Admin サーバーログイン情報] はセットアップ情報収集シートで確認してください。



1

インストーラーを実行します。

Windows Server 2008 (x86)の場合: PrintAdmin\_Setup\_SQLx86.exe それ以外の場合: PrintAdmin\_Setup\_SQLx64..exe

| WinZip Self-Extractor - PrintAdmin_Setup.exe |                 |  |  |  |
|--|-----------------|--|--|--|
| Epson Print Admin Installer                  | Setup<br>Cancel |  |  |  |
| Uhzipping setup msi                          | About           |  |  |  |

# 事前セットアップ

|使用するデーターベースを指定し、[次へ]をクリックします。

[SQL Server 2014 Express をインストールします]: SQL Server 2014 Express をインストールしてデータベースを構築する場合に選択してください。 [既存の SQL Server を使用します]: 既存の SQL サーバーを使用する場合に選択してください。 対応しているデータベースサーバーは以下をご覧ください。 ∠3 「データベースサーバー」9ページ

#### 参考

SQL Server 2014 Express の新規インストールとデータベース構築には 15 分~ 20 分程度の時間が必要です。

#### - 3.システムのインストール -

| Epson Print Admin 事前セットアップ  | x |
|---|---|
| Epson Print Admin 事前セットアップ  |   |
|   |   |
| Epson Print Admin はデータベースに SQL Server を使用します。使用するSQL Serverを選択してください。   |   |
| SQL Server 2014 Express をインストールします     ゴー     ローク 即なのなり、     Summation     The server なられ     Server |   |
| O MHOOGE Server STEMUCK 9   |   |
|   |   |
|   |   |
|   |   |
|   |   |
|   |   |

手順1で選択したデータベースによって以下に進みます。

2

[SQL Server 2014 Express をインストールします]:手順 3 に進みます。 [既存の SQL Server を使用します]:以下を設定し [次へ] をクリックします。データーベースサーバーへのアクセ ステストが行われます。

| 使用する SQL Server インスタン<br>スを指定します。                       | 直接入力するか[参照]から選択してデータベースを指定します。  |
|---|---|
| Epson Print Admin で以前にイン<br>ストールした SQL Server を使用<br>する | Epson Print Adminで以前にインストールした SQL サーバーを使用する<br>場合に選択します。<br>以前使用したログオン ID、パスワードが使用されます。 |
| お客様が用意した SQL Server を<br>使用する                           | 既存の SQL サーバーを使用する場合に選択します。<br>SQL サーバーにアクセスするためのログオン ID とパスワードを設定し<br>ます。               |

| Epson Print Admin 事前セットアップ   |  |  |  |  |
|--|--|--|--|--|
| Epson Print Admin 事前セットアップ   |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 使用するSQL Server インスタンスを指定します。<br>SQL Server インスタンスを指定します。   |  |  |  |  |
| スタンスの中から選択してください。  |  |  |  |  |
| Shurth Sh |  |  |  |  |
| ○ Epson Print Admin で以前にインストールしたSQL Serverを使用する  |  |  |  |  |
| <ul> <li>わ客様が用意したSQL Serverを使用する</li> <li>使用するSQL Serverでかせたするアカウンと情報を設定してください。</li> <li>Epson Frint Admin (はSQL Server認証でアクセスします。データベースに読み書きできるアカウント情報を設定します。</li> </ul>  |  |  |  |  |
| ログインID   |  |  |  |  |
| パスワード ●●●●●●   |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |
| 戻る(B) 次へ(N) キャンセル  |  |  |  |  |

結果が表示されたら使用する SQL Server を選択して [OK] をクリックします。

3 [次へ] をクリックします。

コンポーネントのインストールと設定が行われます。この操作はキャンセルできません。 Windows Server 2008 の場合、IIS マネージャーが自動で起動します。手順 4 へ進みます。 Windows Sever 2008 R2 以降の場合、手順 5 へ進みます。

|       | Epson Print Admin 事前セットアップ                      | x |
|-------|---|---|
| Epson | Print Admin 事前セットアップ                            | / |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       |   |   |
| 状態:   | 必要なコンポーネントをインストールしています。この処理には時間がかかる場合がで<br>ります。 | 5 |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       |   |   |
|       | 戻る(B) インストール(D) キャンセノ                           | ŀ |

#### **参考**

- ここでは以下の設定が行われます。
- SQL Server 2014 Express のインストール ([新規 SQL インストール]を選択した場合)
- メッセージ キュー (MSMQ) の有効化(Windows 機能)
- Microsoft Internet Information Services (IIS)の有効化(Windows 機能)
- 自己署名証明書の作成とバインド(Windows Server 2008 を除く)

#### 次項の手順に従って、サーバー証明書の作成とバインド設定を行います。

#### △ 「サーバー証明書の作成とバインド設定」21ページ

サーバー証明書の作成とバインド設定が終了しないと本体インストールには進めません。

#### 参考

4

5

```
以下からも IIS マネージャーを開くことができます。
[コントロール パネル] - [システムとセキュリティ] - [管理ツール] - [インターネット インフォメーション サービス (IIS)
マネージャー]
```

#### 事前セットアップの完了画面が表示されたら[次へ]をクリックします。

Epson Print Admin のインストールに進みます。 *C* 「Epson Print Admin のインストール」23 ページ



# サーバー証明書の作成とバインド設定

Windows Server 2008 の場合、以下の設定を行ってください。





[操作] メニューから、[自己署名入り証明書の作成] をクリックします。



3 [自己署名入り証明書の作成] ページの [証明書のフレンドリ名を指定してください] に証明書のフレンドリ 名を入力し、[OK] をクリックします。

利用できる証明書がない場合は、「Epson Print Admin」を入力してください。

| 自己署名入                             | り証明書の作成  | 2 × |
|-----------------------------------|--|-----|
|                                   | フレンドリ名を指定します   |     |
| 証明書の<br>あります:<br>証明書の<br>Epson Pi | )要求のファイル名を指定してください。この情報は署名のために証明規関ロ送信される可能性が<br>)フレンドリ名を指定してください(Y):<br>rint Admin |     |
|                                   | OK キャンセル   |     |

4 SSL を有効にするサイトを選択して [操作] メニューの [バインド] を選択します。 [サイトバインド] 画面が表示されます。

| 韂インターネット インフォメーション サー | -ビス (IIS) マネージャ   |              |
|-----------------------|---|--------------|
|                       | ▶ サイト ▶ Default Web Site ▶  | - • 9I 🗟 🖂 🔁 |
| ファイル(E) 表示(V) ヘルプ(H)  |   |              |
|                       | Opfault Web Site ホーム         グルーブ化: 補城       ・ 回・         DS       ・ 回・         HTTP 広答へ。 SAPI フィルタ MIME の推測 SSL 設定 Iラーページ ディレクドリの参 ハンドラ マッピン ディンク ディレクドリの参 ハンドラ マッピン ディール ログ記録       ・ 回り記録       ・ 回り記録         モ縮       既定のドキュメ 出力キャッシュ       ・ 認証 |              |



5

| ナイト バイン | *    |     |         |        | ? ×             |
|---------|------|-----|---------|--------|-----------------|
| 種類      | ホスト名 | ポート | IP アドレス | ारतः 🚺 | 追加( <u>A</u> )  |
| http    |      | 80  | *       |        | 編集(E)           |
|         |      |     |         |        | 削除( <u>R</u> )  |
| •       |      |     |         | Ð      | 参照(B)           |
|         |      |     |         |        | 閉じる( <u>C</u> ) |

#### - 3.システムのインストール -

6 <sup>種類で</sup> [https] を選択します。

| サイト バインドの追加                                  | ? ×                        |
|--|----------------------------|
| 種類(T):<br>https  アドレス(D):<br>未使用の IP アドレスすべて | ポート( <u>O</u> ):<br>▼ [443 |
|  |                            |
| SSL 証明書(S):                                  |                            |
| Epson Print Admin                            | ▼ 表示(⊻)                    |
|  | *ャンセル                      |

自己署名入り証明書の作成で作成した SSL 証明書を選択して「OK」をクリックします。

| 8 | IIS マネージャーを終了 | しまう | <b>5</b> . |
|---|---------------|-----|------------|
|---|---------------|-----|------------|

# Epson Print Admin のインストール

修復インストールの場合、インストーラーを起動するとこの手順から始まります。

#### 参考

7

- ここでは以下の設定やインストールが行われます。
- システムファイルのコピー
- •ファイル、フォルダーのアクセス権限設定
- •インストール環境に合わせたコンフィグファイルの設定
- レジストリへの登録
- •Webアプリケーションの登録
- Windows サービスの登録
- ショートカットの登録
- MSMQ の登録
- データベースの作成
- ファイアウォールの設定
- IIS の SSL3.0 を無効に設定

[次へ] をクリックします。



ソフトウェア使用許諾契約書を確認して[使用許諾契約書に同意します]を選択し、[次へ]をクリックします。

3 [次へ] をクリックします。

2

[変更]をクリックするとインストール先を変更できます。



4 <sup>管理者ページ、ユーザーページの</sup> Web サイトの URL を指定し [次へ] をクリックします。

| <b>i</b>             | Epson Print Admin セットアップ 🛛 🗕 🗖 🗙                                    |
|----------------------|---|
| システムのWebサ            | イトURLの指定  |
| 管理者およびユー<br>運用する場合は、 | ザーが Epson Print Admin にアクセスするときのURLを選択します。SSL通信で<br>httpsを選択してください。 |
| Epson Print Admir    | 1 ØURL  |
| http                 |   |
| http://              | ↓ · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·                             |
| ) https              |   |
| https://             | ·   |
|                      | 展る圏 次へ回 キャンセル   |

5 [A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報]で決定した管理者 ID、パスワード、メールアドレス を入力して [次へ] をクリックします。

ユーザー ID: 1 ~ 256 文字で入力します。 0x7f ~ 0xbf、0xd7、0xf7 と制御文字を除く ISO-8859-1 の文字を使用してください。 パスワード: 1 ~ 128 文字で入力します。 0x7f ~ 0xbf、0xd7、0xf7 と制御文字を除く ISO-8859-1 の文字を使用してください。

ここで作成した管理者アカウントはビルドインユーザーとして登録されます。 管理者アカウントはシステム運用後に変更できます。

| _ | 3. システムのインス | トール | _ |
|---|-------------|-----|---|
|---|-------------|-----|---|

| 閿 |                           | Epson Print Admin セットアップ 📃 🗖 🗙        |
|---|---------------------------|---------------------------------------|
|   | 管理者アカウントの設定<br>管理者権限を持つユー | 茬<br>−ザーを作成します。                       |
|   | 管理者権限を持つユー                | ザーIDとパスワード、メールアドレスを入力してください。          |
|   | ユーザーロ                     | admin<br>ユーザーIDは半角文宇255文字以内で入力してください。 |
|   | パスワード                     | •••••                                 |
|   | パスワード <b>(確認用)</b>        | 「・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・ |
|   | メールアドレス                   | admin@epson.hm                        |
|   |                           | 戻る8 次へ10 キャンセル                        |

6 [インストール] をクリックします。

インストールが始まります。



【閉じる】をクリックして画面を閉じます。

7



再起動を要求された場合は、サーバーを再起動します。

# 4.システム設定、情報の登録

管理者のクライアントコンピューターから、本システムと通信するサーバーやシステムの初期設定を行います。

#### 参考

引き続き Epson Print Admin をインストールしたサーバーで初期設定を行うこともできます。その場合、「管理者のクライア ントコンピューター」を「Epson Print Admin をインストールしたサーバー」へ置き替えて設定を進めてください。

# ログオン

管理者のクライアントコンピューターから本システムにシステム管理者としてログオンして、各項目を設定します。



管理者のクライアントコンピューターから、本システムのインストール中に設定した Web サイトにブラウ ザーでアクセスします。

http://<Epson Print Admin インストール手順 4 で設定した URL>/PrintAdminWeb/ *C* 「Epson Print Admin のインストール」23 ページ

#### 参考

Epson Print Admin をインストールしたサーバーの場合はスタートメニュー - [Epson Software] - [Epson Print Admin] を選択します。



本システムのインストール中に設定した [A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] の ID とパス ワードを入力し、[ドメイン] は [(ローカル)] を選択します。

| admin  |                |
|--------|----------------|
| パスワード  |                |
| ドメイン   | パスワードを忘れた方はこちら |
| (ローカル) | •              |

[ログオン]をクリックします。

ログオンすると初期設定画面が自動で表示されます。

#### <u>∕</u>注意

3

正常に動作しない場合がありますので、〔戻る〕や〔進む〕などブラウザーのナビゲーションボタンを使用しないでください。

# 初期設定画面

本システムに関連するシステムやプリンターを設定します。全ての設定が終了しないと、動作確認に進めません。 設定する項目は以下の通りです。

- SMTP サーバー設定
- プリンタードライバー設定
- LDAP サーバー設定
- プリンター登録

| 初期              | 設定         |  |    |
|-----------------|------------|--|----|
| <b>&gt;&gt;</b> | ѕмтрサーバー   | Epson Print Admin で利用するSMTPサーバーを設定します。               |    |
|                 | プリンタードライバー | Epson Print Admin プリンタードライバーを設定します。                  |    |
|                 | LDAPサーバー   | LDAP連携機能のON/OFFを設定します。<br>ONにした場合は、LDAPサーバーの設定も行います。 |    |
|                 | プリンター登録    | Epson Print Admin の管理下に置くプリンターを登録します。                |    |
|                 |            |  | 完了 |

# 各項目の設定

# SMTP サーバー設定

本システムから管理者やユーザーへメールを送信するため、メール送信サーバーの設定を行います。

初期設定画面の [SMTP サーバー] をクリックします。

#### 各項目を設定します。

| の付いている項目は必須です。          |    |   |  |
|-------------------------|----|---|--|
| サーバーアドレス *              |    |   |  |
| ポート番号 *                 | 25 |   |  |
| セキュア接続                  | なし | v |  |
| 認証方式                    |    |   |  |
| SMTP認証                  |    |   |  |
| POP before SMTP         |    |   |  |
| 送信元メールアドレス <sup>*</sup> |    |   |  |
|                         |    |   |  |

以下を参考に設定してください。

| 項目         |  |
|------------|--|
| サーバーアドレス   | SMTP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を 255 文字以内で入力します。   |
| ポート番号      | SMTP サーバー(送信メールサーバー)のポート番号を 0 ~ 65535 の数字で入力<br>します。メーカー設定値は 25 です。  |
| セキュア接続     | SMTP サーバーとの暗号化方式を[なし][SSL/TLS][StartTLS]から選択します。   |
| 認証方式       | SMTP サーバーの認証方式を選択します。選択した項目によって設定内容が異なり<br>ます。<br>[SMTP 認証]  |
|            | <ul> <li>ロクオン ID:</li> <li>SMTP 認証するためのログオン ID です。255 文字以内で入力します。</li> </ul>                                       |
|            | <ul> <li>パスワード:<br/>SMTP 認証のパスワードです。チェックボックスを選択すると入力できます。255<br/>文字以内で入力します。</li> <li>[POP before SMTP]</li> </ul> |
|            | <ul> <li>・サーバーアドレス:</li> <li>受信メールサーバー (POP3 サーバー)の IP アドレスまたはホスト名を 255 文字</li> <li>以内で入力します。</li> </ul>           |
|            | <ul> <li>サーバーポート番号:</li> <li>受信に使用するポート番号を0~65535の数字で入力します。メーカー設定値は110です。</li> </ul>                               |
|            | • ログオン ID:<br>POP before SMTP 認証するためのログオン ID です。 255 文字以内で入力します。   |
|            | <ul> <li>パスワード:</li> <li>POP before SMTP 認証のパスワードです。チェックボックスを選択すると入力できます。255 文字以内で入力します。</li> </ul>                |
| 送信元メールアドレス | システムからのメールヘッダに表記されるメールアドレスを設定します。  |
| 送信先メールアドレス | テスト送信用の送信先のメールアドレスを入力します。  |
| テスト送信      | テスト用送信先メールアドレスにテストメールが送信されます。  |
| ОК         | 設定がシステムに登録されます。  |

# 3 [テスト送信] をクリックします。

テスト用送信先メールアドレスにテストメールが送信されます。



**4 [OK]** をクリックします。

初期設定画面に戻ります。

# \_\_\_\_\_ プリンタードライバー設定

プリンタードライバーに関する項目を設定します。

初期設定画面の【プリンタードライバー設定】をクリックします。

2 各項目を設定します。

1

| プリン | タードライバー          | -                    |    |
|-----|------------------|----------------------|----|
|     | プリントキュー名 *       | Epson Print Admin    |    |
|     | ☑ 通常使うプリンターに設定する | (Windows)            |    |
|     | □ ユーザーにドライバーのサーバ | URL変更を許可する (Windows) |    |
|     |                  |                      | ОК |

#### 以下を参考に設定してください。

| 項目                             | 説明   |
|--------------------------------|--|
| プリントキュー名                       | プリンタードライバーをインストールするとこの名前のプリンターアイコンがコ<br>ンピューターの [コントロールパネル] - [デバイスとプリンター] に表示されま<br>す。メーカー設定値は、「Epson Print Admin」です。   |
| 通常使うプリンターに設定する                 | チェックを付けると、ユーザーがプリンタードライバーをインストールした際 [通<br>常使うプリンターに設定する] にチェックが付きます。   |
| ユーザーにドライバーのサーバーURL 変<br>更を許可する | チェックを付けると、アクセスするサーバーの URL をユーザーが変更できるよう<br>になります。<br>サーバー URL 設定は [デバイスとプリンター] にある Epson Print Admin のプリン<br>トキューから [プリンターのプロパティ] - [ポート] タブ - [ポートの構成] -<br>[サーバー URL] で表示できます。 |
| ОК                             | 設定がシステムに登録されます。  |



[OK] をクリックします。

初期設定画面に戻ります。

## LDAP サーバー設定

LDAP サーバーと連携する場合に設定します。 LDAP サーバーで管理されているユーザーを Epson Print Admin ユーザーとして登録できます。

1 初期

初期設定画面の [LDAP サーバー] をクリックします。

2 各項目を設定します。

| 同期 設定                                  |                    |  |
|--|--------------------|--|
| LDAP接続                                 | 0 49 € Pán         |  |
| DAPサーバーの種類                             | Active Directory * |  |
| サーバーアドレス                               |                    |  |
| ポート書号                                  | 389                |  |
| セキュア接続                                 | (au *)             |  |
| 深暖方式                                   | PLAIN v            |  |
| N-ZDN                                  |                    |  |
| 墨名認証                                   | ○はい ● いいえ          |  |
| 管理者DN                                  |                    |  |
| 管理者パスワード                               | N4C                |  |
| 検索フィルター                                |                    |  |
|  |                    |  |
| 1一ザー属性                                 |                    |  |
| ューザーID                                 | sAMAccountName     |  |
| 氏名                                     | displayName        |  |
| メールアドレス                                | mail               |  |
| 認証カード番号                                | pager              |  |
|  |                    |  |
|  | ユーサー風行の風沢          |  |
| <b>所属の作成方法</b><br>● LDAPのOU(組織単位)を利用する |                    |  |
|  | oupagin objectsuid |  |
|  | 10.00 9 G/10.00 U  |  |
| ○ 属性を利用する                              |                    |  |
|  | 居住名                |  |
| DAPサーバーとユーザーを同                         | させる間隔              |  |
| ● 自動で同期しない                             |                    |  |
| 0 <b>6</b> 0                           | 00:00              |  |

以下を参考に設定してください。

参考

LDAP サーバーで管理する組織単位(OU)や属性を所属として利用する場合、[所属の作成方法]を設定してください。

| 項目           | 説明  |
|--------------|---|
| LDAP 接続      | LDAP サーバーと連携するかを設定します。                            |
| LDAP サーバーの種類 | LDAP サーバーの種類を[Active Directory][OpenLDAP]から選択します。 |
| サーバーアドレス     | LDAP サーバーの IP アドレスまたはホスト名を 255 文字以内で入力します。        |
| ポート番号        | LDAP サーバーとの接続時のポート番号を 0 ~ 65535 の数字で入力します。        |
| 暗号化          | LDAP サーバーとの暗号化方式を[なし][SSL/TLS][StartTLS]から選択します。  |

| 項目                         | 説明   |
|----------------------------|--|
| 認証形式                       | 認証形式を[PLAIN][DIGEST-MD5][GSSAPI(Kerberos V5)]から選択します。  |
| 匿名認証                       | 匿名認証で検索するかどうか選択します。  |
| ベース DN                     | ディレクトリサービスの検索ベースの識別名を入力します。<br>入力例:DC=ldap,DC=xxx,DC=com   |
| 管理者 DN                     | 検索時に利用する管理者の識別名を入力します。<br>入力例:CN=myldap,OU=mySercice,DC=ldap,DC=xxx,DC=com   |
| 管理者パスワード                   | 検索時に利用する管理者のパスワードを入力します。<br>チェックボックスを選択すると入力できます。  |
| 検索フィルター                    | ユーザー情報を取得する際の検索条件を指定します。<br>入力例:cn=Epson Tarou<br>employeeNumber>=1000<br>(&(cn=Tarou)(sn=Epson))  |
| ユーザー属性                     | 本システムの登録情報の属性 [ユーザー ID] [氏名] [メールアドレス] [認証カー<br>ド番号] と LDAP サーバーの属性を関連付けます。[ユーザー属性の選択] 画面か<br>ら属性を選択します。<br>メーカー設定値は LDAP サーバーの種類によって異なります。<br>[認証カード番号] を LDAP サーバーから読み込む場合は、認証装置の型番と認証<br>カード ID の形式の設定が必要です。LDAP サーバーとの同期後に以下の設定を行<br>います。<br>・認証装置の型番:<br>1. [プリンター] - [プリンター一覧] - [プリンター名] から認証装置が接続さ<br>れているプリンターのプリンター編集画面を開きます。<br>2. [機器情報] タブの [認証装置] から接続されている認証装置の型番を選択し<br>ます。<br>・認証カード ID の形式:<br>[システム設定] - [基本設定] の [ユーザー] - [認証カード ID の形式] から形<br>式を選択します。 |
| ユーザー属性の選択                  | [ユーザー属性の選択] 画面を開きます。   |
| 所属の作成方法                    | 本システムの利用者属性の作成単位を選択します。LDAP の組織単位(OU)を利<br>用する場合、取得する階層を一緒に入力します。LDAP の属性を利用する場合は属<br>性名を入力します。階層に 0 を指定した場合は全階層が対象になります。  |
| LDAP サーバーとユーザーの同期をとる<br>間隔 | LDAP サーバーと本システムでユーザーの情報を同期する間隔を設定します。<br>初期設定画面からの初期設定では自動で同期しない設定から変更できません。設<br>定を変更するには初期設定画面の設定項目が全て終了してから再度設定します。  |
| テスト接続                      | LDAP サーバーへの接続確認テストを行います。   |
| ОК                         | 設定がシステムに登録されます。  |

#### 3 [テスト接続]をクリックして LDAP サーバーへの接続、検索テストをします。

結果が LDAP 接続テスト画面に表示されます。 表示されるのは [検索フィルター] 設定で検索されたユーザーの一部です。

| 以下の下メインどナスト投続しました。<br>: 成功 |         |  |             |                      |  |  |  |  |
|----------------------------|---------|--|-------------|----------------------|--|--|--|--|
| ユーザーID                     | 氏名      | メールアドレス  | 認証カード番<br>号 | 所雇                   |  |  |  |  |
| 010011041                  | 81.01   | Harrison a chuich athreac an<br>Table à gàr  |             | Sector Statistics    |  |  |  |  |
| 019091231                  | 1012    | 1010   |             | Service State Street |  |  |  |  |
| 01909711                   | 10.01   |  |             | Second Section       |  |  |  |  |
| 01003331                   | -       | 1946 - 195 yan 196 an - 1970<br>Trainigh   |             | Service Start Street |  |  |  |  |
| 010881231                  |         |  |             | Second State Street  |  |  |  |  |
| 0.19000111                 | -       |  |             | Service State Street |  |  |  |  |
| 01000111                   | 18.00   | 1944 (1944) 1994 (1944) - Al   |             | Service State Vites  |  |  |  |  |
| 01003322                   | 110.238 |  |             | Second Street        |  |  |  |  |
| 01000138                   | 1.00    | Theory of the second se |             | Surger Beagers       |  |  |  |  |
| 01088493                   | 101.0   | 10.000.000.0000.000  |             | Second Street Street |  |  |  |  |

- 4 内容を確認したら、[OK]をクリックして LDAP 接続テスト画面を閉じます。
- 5 **[OK]** をクリックします。

# プリンターの登録

1

プリンターをシステムに登録します。ここではシステムの動作確認のために1台のみ登録します。

初期設定画面の[プリンター登録]をクリックします。

2 [探索方法] で [IP アドレス指定] を選択します。

| プリンター探索   |
|---|
| 探索方法を指定してください。  |
| *の付いている項目は必須です。   |
|   |
| プリンター探索 » ブリンター登録 » プリンター登録結果   |
|   |
| - Epson Open Platform対応でアクティベーションされたブリンターのみ探索します。<br>コー・イウェアのスップモートかせてアクティベーションの支付けForen Open Platform リードウェアセットアップガイドを考察してくちたい |
| - ファームフェアのアッファートおよびアクティバーションの力法はEpson Open Placonin (ートウェア ビットアックフルイトを留然の C くんとい。<br>探索方法                                       |
| IPアドレス指定         ▼  |
| IPアドレス *  |
|   |
|   |
|   |
|   |
|   |
|   |
|   |
|   |
| 次へ「キャンセル」   |
|   |

- 3 登録するプリンターの IP アドレスを入力します。
- 4 [次へ] をクリックします。

選択した探索方法でネットワークに接続されているプリンターを探索し、探索結果が表示されます。

5 登録するプリンターを選択し [次へ] をクリックします。

プリンターに管理者パスワードを設定している場合は、パスワードを入力します。

| プリング  | ター登録       |            |           |  |    |       |
|---|------------|------------|-----------|--|----|-------|
| 追加プリンター   | を選択してください。 |            |           |  |    |       |
| プリンター   | -探索 » プリン  | /ター登録 »    | プリンター登録結果 |  |    |       |
| - 登録するプリンターに Epson Print Admin で必要な情報を送信します。<br>- 登録するプリンターの管理者/スワートを入力し、[次へ]をクリックしてください。<br>- プリンターが再起動し、設定が完了します。 |            |            |           |  |    |       |
|   |            | PX-M7050FX | 800 HP-5  |  |    |       |
|   |            | •          |           |  |    | ·     |
|   |            |            |           |  |    |       |
|   |            |            |           |  | 次~ | キャンセル |



# **6 [OK**] をクリックします。

初期設定画面に戻ります。

| プリンター登録<br>登録結果を確認してください。 | 录結果     |    |           |        |    |
|---------------------------|---------|----|-----------|--------|----|
| プリンター探索 »                 | プリンター登録 | *  | プリンター登録結果 | -<br>- |    |
| 登録件数                      |         | 1件 |           |        |    |
| エラー件数                     |         | 0件 |           |        |    |
|                           |         |    |           |        | ОК |



| 初期         | 設定         |  |
|------------|------------|--|
| <b>S</b>   | SMTPサーバー   | Epson Print Admin で利用するSMTPサーバーを設定します。               |
|            | プリンタードライバー | Epson Print Admin プリンタードライバーを設定します。                  |
| 0          | LDAPサーバー   | LDAP連携機能のON/OFFを設定します。<br>ONにした場合は、LDAPサーバーの設定も行います。 |
| $\bigcirc$ | プリンター登録    | Epson Print Admin の管理下に置くプリンターを登録します。                |
|            |            | 「完了」   |

| EPSON                       | Epson Print A  | Admin 🔹 -  |
|-----------------------------|--|--|
| ダッシュボード ユーザー 所              | Г扉 プリンター ルール/ポリシー レポート シス  | テム設定 メンテナンス  |
| <ul> <li>ダッシュホード</li> </ul> | 利用履歴推移          ま元項目       ●         印刷校数       ▼         前月との比較<br>(次数)       ▼         6       ●         1       0         0       ●         先月       ◆月         環境貢献 算出条件         資料数       ○ | <b>利用版歴</b><br>(大変)<br>5<br>4<br>3<br>2<br>1<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0<br>0 |
|                             | CO2排出抑制量(g)         0.00           CO2排出抑制量に対する木の本数換算(本)         0.0000  | 4444   |
|                             |  | *** *** *** ***  |

管理者画面のダッシュボードが表示されます。

# 5. 動作確認

認証カードを使用して本システムヘログオンし、印刷できることを確認します。

#### 参考

Epson Print Admin をインストールしたサーバーで動作確認を行うこともできます。その場合、「管理者のクライアントコン ピューター」を「Epson Print Admin をインストールしたサーバー」へ置き替えて確認を進めてください。

# プリンタードライバーのインストール

本システム専用のプリンタードライバーを管理者のクライアントコンピューターにインストールします。

1

[1 -] をクリックしてアカウントメニューを表示します。

ログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでログオンしてください。

2 [ユーザー] を選択します。

管理者ページからユーザーページへ切り替わります。



3 機能メニューから [ドライバー / クライアントツールダウンロード]を選択します。 ドライバー / クライアントツールダウンロード画面が表示されます。

| EPSON   |  | 1 -    |            |   |  |
|---|--|--------|------------|---|--|
| <ul> <li>▲ ダッシュボード</li> <li>副ジョブ</li> <li>副和届歴</li> </ul> | ドライバー/ク<br><sup>Windows版</sup>                             | ライアン   | トツールダウンロード |   |  |
| ◎ ユーザー情報  | 種類   | バージョン  | サイズ        |   |  |
| ▲ ドライバー/クライアント<br>ツールダウンロード                               | ドライバー  | 1.00   | 23359 KB   | Ŧ |  |
|   | Epson Print Admin お知らせツー                                   | ル 1.00 | 1744 KB    | Ŧ |  |
|   | * 注意 ダウンロードしたソフトウェアは、ログオンしているユーザー専用です。他のユーザーに配布しても利用できません。 |        |            |   |  |





画面に従って、ダウンロードしたプリンタードライバーをインストールします。

キューが作成され、印刷ポートなどの設定が行われます。

#### **参考**

ブラウザーの設定によって「msi の発行元を確認できませんでした。」という内容の警告が表示されることがあります。[実行]を選択してインストールを続けてください。



画面はプリントキュー名を [Epson Print Admin] にした場合の例です。 *△* 「プリンタードライバー設定」28 ページ



認証カードの登録

認証カードを登録し、認証装置の動作を確認します。

#### ⚠注意

プリンターに接続する認証装置は、認証カードを認証した認証装置と同じ型番の製品を使用してください。認証装置の種類が 異なるとログインできないことがあります。

#### 参考

プリンターが省電力モードになっていると、認証カードの認識に時間がかかることがあります。その場合は、再度認証カードをかざしてください。



プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざします。

プリンターの操作パネルに [未登録カード設定] 画面が表示されます。
2

| し、[ドメイン] から [([ | コーカル )]を選択します。 |  |
|-----------------|----------------|--|
|                 | ユーザーIDとパスワード   |  |
|                 | ユーザーID         |  |

プリンターの操作パネルで [A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] の ID とパスワードを入力

| パスワード  |      |   |
|--------|------|---|
| (ローカル) |      | • |
| -      | ログオン |   |

3 [登録] を押します。

認証が行われ、登録完了画面が表示されます。

4

再度プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざします。 プリンターにログオンします。

5 プリンターの操作パネルで機能のメニューが表示され、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報]の ID が表示されていることを確認します。

### 印刷確認

ドライバーをインストールしたコンピューターから印刷できるかどうかを確認します。

1 クライアントコンピューターで、メモ帳やワードパッドなど任意のアプリケーションからドキュメントを [(A-5) プリントキュー設定情報] のプリントキューを選んで印刷します。



3

プリンターに接続されている認証装置に認証カードをかざして、ログオンします。

**プリンターの[印刷ジョブ一覧]画面に手順1の印刷ジョブが登録されていることを確認します。** 





# 6. 本運用前の準備

本運用のために必要な設定をします。この設定は管理者のクライアントコンピューターから行います。

### 参考

Epson Print Admin をインストールしたサーバーでも設定できます。その場合、「管理者のクライアントコンピューター」を 「Epson Print Admin をインストールしたサーバー」へ置き替えて設定を進めてください。

# プリンタードライバーのインストール

Epson Print Admin のプリンタードライバーをインストールします。インストール方法はシステムの構成によって異なります。

- クライアントコンピューターにインストール
- プリントサーバーにインストール
- Active Directory サーバーのグループポリシーなどで配布

#### (参考) ドライバーからの印刷ジョブには以下の ID とドメインが付加されます。 クライアントコンピューターにインストールしたドライバー ユーザーを管理しているサーバーによって以下の ID とドメインが付加されます。 ◇ Epson Print Admin サーバーだけで管理しているユーザーの場合: ユーザーページにログインしたユーザー ID と(ローカル)ドメイン ◇ LDP サーバーと連携して管理しているユーザーの場合: クライアントコンピューターにログインしたアカウントの ID と、LDAP サーバーのドメイン •プリントサーバーにインストールしたドライバー クライアントコンピューターからプリントサーバーのドライバーに接続する時の認証によって以下の ID が付加されます。ドメイ ンは付加されません。 ◇プリントサーバーにログインするための画面が表示された場合: プリントサーバーにログインしたアカウントの ID ◇プリントサーバーにログインするための画面が表示されない場合: クライアントコンピューターにログインしたアカウントの ID サーバーから配布したドライバー クライアントコンピュータにログインしたアカウントの ID が付加されます。ドメインは付加されません。

# クライアントコンピューターにインストール

プリントサーバーを構築していないシステム構成の場合は、ユーザー用のプリンタードライバーをインストールします。 *△*3 「プリンタードライバーのインストール」35 ページ

# プリントサーバーにインストール

プリンターをプリントサーバーに接続する場合、プリントサーバー用のプリンタードライバーをインストールします。

#### <u>∧</u>注意

プリントサーバーを使った接続は、Windows のみ対応しています。



- a: プリントサーバー
- ・ b: Epson Print Admin サーバー
- c: プリンター
- d: クライアントコンピューター

1 管理者のクライアントコンピューターから、本システムのサーバーに管理者のアカウントでログオンします。

2 メニューから [システム設定] [ドライバー / クライアントツールダウンロード] を選択します。 ドライバー / クライアントツールダウンロード画面が表示されます。

| EPSON  |  | Epson P  | rint Admin   | 1 - |
|--|--|----------|--------------|-----|
| ダッシュボード ユーザー 所た  | 重 プリンター ルール/ボ                            | リシー レポート | システム設定メンテナンス |     |
| <ul> <li>■ 基本設定</li> <li>➡ SMTPサーバー</li> <li>➡ LDAPサーバー</li> <li>▲ ドライバー/クライアントツー</li> </ul> | ドライバー/ク<br>osを選択してください。<br>Windows       | ッライアン    | トツールダウンロード   | •   |
| ルタワンロート  | Windows版<br>種類                           | バージョン    | JTX          |     |
|  | ドライバー<br>(ユーザー用)                         | 1.00     | 23359 KB     | ±   |
|  | ドライバー<br>(プリントサーバー用)                     | 1.00     | 23359 KB     | ÷   |
|  | Epson Print Admin お知らせツ<br>ール<br>(ユーザー用) | 1.00     | 1744 KB      | ±   |
| L  |  |          |              |     |

3

[ドライバー(プリントサーバー用)] にある 📩 をクリックしてドライバーをダウンロードします。

ダウンロードしたファイルを移動できるメディアやネットワークなどに置き、プリントサーバーからアクセスできるようにします。

| EPSON   |  | Epson P  | rint Admin    | 1 -      |
|---|--|----------|---------------|----------|
| ダッシュボード ユーザー 戸  | 雇 プリンター ルール/ボ                            | リシー レポート | システム設定 メンテナンス |          |
| <ul> <li>■ 基本設定</li> <li>■ SMTPサーノ(-</li> <li>● LDAPサーノ(-</li> <li>● LDAPサーノ(-</li> </ul> | ドライバー/ク<br>osを選択してください。<br>Windows       | ライアン     | ・トツールダウンロード   | <b>v</b> |
| <ul> <li>トライバー/クライアントツー<br/>ルダウンロード</li> <li>ディセンス登録</li> </ul>                           | Windows版<br>種類                           | バージョン    | уłх           |          |
|   | ドライバー<br>(ユーザー用)                         | 1.00     | 23359 КВ      | Ŧ        |
|   | ドライバー<br>(ブリントサーバー用)                     | 1.00     | 23359 KB      | <b>±</b> |
|   | Epson Print Admin お知らせツ<br>ール<br>(ユーザー用) | 1.00     | 1744 KB       | ±        |

- 4 プリントサーバーに管理者権限のアカウントでログオンします。
- 5 画面に従って、ダウンロードしたプリンタードライバーをインストールします。
- 6 [コントロールパネル] [デバイスとプリンター] を開き、[A-5 プリンタードライバー設定情報] の [Epson Print Admin] のアイコンが作成されていることを確認します。
- 7 アイコンを右クリックし、[プリンターのプロパティ]を選択します。
- 8 [共有] タブから [このプリンターを共有する] を選択します。
- **9 [OK]** をクリックします。

## プリンタードライバーの配布

Active Directory サーバーのグループポリシーなどを使ってクライアントコンピューターに自動的に配布し、適切なプリ ンタードライバーをインストールできます。



- a: ドライバー配布用サーバー
- ・ b: Epson Print Admin サーバー
- c: プリンター
- d: クライアントコンピューター

プリンタードライバーの配布にはユーザー用を使用します。以下の手順でファイルを取得します。

管理者のクライアントコンピューターから、本システムのサーバーに管理者のアカウントでログオンします。

│ メニューから[システム設定]-[ドライバー / クライアントツールダウンロード]を選択します。

| EPSON  |  | Epson P  | rint Admin     | 1 -      |
|--|--|----------|----------------|----------|
| ダッシュボード ユーザー 所   | 屋 プリンター ルール/ボ                            | リシー レポート | システム設定メンテナンス   |          |
| <ul> <li>基本設定</li> <li>SMTPサーバー</li> <li>LDAPサーバー</li> </ul>   | ドライバー/ク<br>OSを選択してください。<br>Windows       | ッライアン    | ·トツールダウンロード    | <b>•</b> |
|  | Windows版<br>種類                           | バージョン    | <del>サイズ</del> |          |
| マイゼン人豆琢     マイゼン人豆琢     マーク     マー     マーク     マーク | ドライバー<br>(ユーザー用)                         | 1.00     | 23359 КВ       | ±        |
|  | ドライバー<br>(プリントサーバー用)                     | 1.00     | 23359 КВ       | Ŧ        |
|  | Epson Print Admin お知らせツ<br>ール<br>(ユーザー用) | 1.00     | 1744 KB        | ±        |
|  |  |          |                |          |

プルダウンメニューから [Window] または [すべて] を選択します。



3

Windows 版の[ドライバー(ユーザー用)]にある 土 をクリックします。

配布用のドライバーがダウンロードされます。

| EPSON  |  | Epson P   | rint Admin    | 1 -      |
|--|--|-----------|---------------|----------|
| ダッシュボード ユーザー 所   | 福 プリンター ルール/ホ                              | ペリシー レポート | システム設定 メンテナンス |          |
| <ul> <li>基本設定</li> <li>SMTPサーバー</li> <li>LDAPサーバー</li> <li>ドライバー/クライアントツー<br/>ルグウンロード</li> </ul> | ドライバー/グ<br>osを選択してください。<br>ずべて<br>Windows版 | フライアン     | ・トツールダウンロード   | ×        |
| 🚽 ライセンス登録  | 種類   | バージョン     | サイズ           |          |
|  | ドライバー<br>(ユーザー用)                           | 1.00      | 23360 KB      | <b>±</b> |
|  | ドライバー<br>(プリントサーバー用)                       | 1.00      | 23360 KB      | ±        |
|  | Epson Print Admin お知らせツ<br>ール<br>(ユーザー用)   | 1.00      | 1744 KB       | ±        |
|  | Mac版                                       |           |               |          |
|  | 種類   | バージョン     | サイズ           |          |
|  | ドライバー<br>(ユーザー用)                           | 9.67      | 20068 KB      | ±        |
|  |  |           |               |          |

# ライセンス登録

製品版として使用する場合、本システムのライセンスキーを設定します。

1 管理者のクライアントコンピューターから、本システムのインストール中に設定した [A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報]の ID とパスワードを入力してログオンします。

- 2 [システム設定] [ライセンス登録] をクリックします。
- 3 [ライセンスキー] にライセンスキーを入力し、[次へ] をクリックします。
- **人**メッセージを確認し[登録]をクリックします。
- 5 ダッシュボードの [ライセンス情報] が更新されていることを確認します。

| ライセンス情報  |                    |
|----------|--------------------|
| 利用期限     | 2016/03/22 0:00:00 |
| 最大プリンター数 | 2                  |

プリンターの登録

導入する全てのプリンターを探索して登録します。

### 1 メニューから [プリンター] - [プリンター一覧] を選択します。

管理者ページにログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでロ グオンしてください。

### 2 [新規登録] をクリックします。

[プリンター探索] 画面が表示されます。

| EPSON     |      |    | Epson Print Admin       |            |              |           |         |        |            |    |  |
|-----------|------|----|-------------------------|------------|--------------|-----------|---------|--------|------------|----|--|
| ダッシュボード   | ユーザー | 所屋 | プリンター                   | ルール/ポリシー   | - レポート       | システム設定    | メンテナンス  |        |            |    |  |
| ■ プリンター一覧 |      | -  |                         | 7          |              |           |         |        |            |    |  |
| 🖳 インポート   |      | -  | ノイノレン                   |            |              |           |         |        |            |    |  |
| 💕 エクスポート  |      | LX | トの東件で絞り                 | 込みまり。 (衣2  | 下9 合)        |           |         |        |            |    |  |
|           |      |    | プリンタ<br><sup>新規登録</sup> | 7—一覧       | 与効 無効        | プリンター     | ·設定 Web | Config |            |    |  |
|           |      |    | 選択                      | 有効         |              | プリンター名    | *       | 場所     | モデル名       | 備考 |  |
|           |      |    |                         | •          | PX-M7050FX(  | )         |         |        | PX-M7050FX |    |  |
|           |      | 有  | 効プリンター数 1               | / ライセンス数 2 | 表示件数 : 10,20 | , 50, 100 |         |        |            |    |  |

3 プリンターの探索方法を [IP アドレス指定]、[ネットワークアドレス指定]、[IP アドレス範囲指定] から選択して、IP アドレスやアドレス範囲を指定します。

| EPSON                            | Epson Print Admin   | 1 - |
|----------------------------------|---|-----|
| ダッシュボード ユーザー                     | 所屋 プリンター ルール/ポリシー レポート システム設定 メンテナンス  |     |
| <ul> <li> <i>フリンター</i></li></ul> | プリンター探索       * クリンター探索         * の付いている項目は必須です。         プリンター探索       * プリンター登録結果         • Epson Open Pletform対応でアクティベーションされたプリンターのみ探索します。         • ファームフェのクァップテートおよびアクティベーションの方法はEpson Open Pletform/Lードウェアセットアップガイドを参照してください。 <b>防た 「ワアドレス指定 * * * * * り</b> つクアドレス指定 <b>* ・ ア</b> アドレス超度 <b>・ ・</b> |     |
|                                  | 次へ キャン  | セル  |

以下を参考に設定してください。 それぞれの探索条件は5件まで設定できます。

| 探索方法         | 説明   |
|--------------|--|
| IP アドレス指定    | 指定した IP アドレスのプリンターをユニキャストで探索します。<br>IP アドレスを直接指定します。                                       |
| ネットワークアドレス指定 | 指定したネットワークアドレスにあるプリンターをブロードキャストで探索しま<br>す。<br>探索するサブネット内の任意のネットワークアドレスとサブネットマスクを入力<br>します。 |
| IP アドレス範囲指定  | 指定した IP アドレスの範囲のプリンターをユニキャストで探索します。<br>探索する IP アドレス範囲の開始アドレスと終了アドレスを入力します。                 |

#### 参考

Epson Open Platform 対応でアクティベーションが完了しているプリンターのみ探索できます。

4

5

[次へ] をクリックします。

プリンターの探索が始まり、探索結果が表示されます。

― 一覧から登録するプリンターを選択し [次へ] をクリックします。

プリンター登録結果が表示されます。

登録するプリンターに管理者パスワードが設定されている場合は、パスワード欄にパスワードを入力してください。

| EPSON  | Epson Print Admin  |  |   |                          |     |               |   |  |  |
|--|--|--|---|--------------------------|-----|---------------|---|--|--|
| ダッシュボード ユーザー   | 所属 プリンター   | ルール/ポリシー   | レポート システム                               | 設定 メンテナンス                |     |               |   |  |  |
| <ul> <li>■ ブリンター一覧</li> <li>■、インボート</li> <li>■・エクスボート</li> </ul> | プリンター<br>追加ブリンターを<br>フリンター<br>・<br>登録するブリンタ<br>・<br>ブリンターが再起 | <b>7 一 登録</b><br>選択してください。<br>探察 ※<br>- (C Epson Print Admin<br>- の管理者/ スワードを、<br>動し、設定が完了します。 | ブリンター登録<br>で必要な情報を送信します<br>かし、「次へ)をクリック | > ブリンター量<br>・<br>してください。 | 绿結果 |               |   |  |  |
|  | 選択   | パスワード  | モデル名                                    | 製造番号                     | 場所  | IPアドレス        | MACアドレス                                 |  |  |
|  |  |  | PX-M7050FX                              | 114210300113             |     | 011100133     | 00000121010                             |  |  |
|  |  |  | PX-M7050FX                              | 1000000111               |     | 011100100     | 100000000000000000000000000000000000000 |  |  |
|  |  |  | PX-M7050FX                              |                          |     | 0101081100    | 10000-01111                             |  |  |
|  |  |  | PX-M7050FX                              |                          |     | 0101-0011-001 | 00000104837                             |  |  |
|  |  |  | PX-M7050FX                              | 100710-00                |     | 011100110     |   |  |  |
|  |  |  |   | C                        |     | 灰へ            | キャンセル                                   |  |  |

**6 [OK**] をクリックします。

[プリンター一覧] 画面に戻ります。

全てのプリンターが探索できなかった場合は、手順3で別の探索方法を選択して探索をやり直します。

# 高セキュリティー設定

プリンターが持っているセキュリティー機能を利用して、プリンターのセキュリティーを高めることができます。 Epson Print Admin サーバーを経由しない操作を制限したい場合に設定してください。この設定は任意です。 高セキュリティーの詳細は以下をご覧ください。 ∠ア 「高セキュリティー設定」63 ページ

### 制限やルールの設定

印刷やスキャンの利用、一定期間の利用コストの制限などを設定してユーザーに割り当てることができます。

### ルール / ポリシーの設定

ユーザーや所属ごとに適用するルール / ポリシーを設定します。ここで登録したルール / ポリシーはユーザーや所属の設 定で有効にすると適用されます。 以下のルール / ポリシーを設定できます。

- 定型スキャン スキャナーの読取り設定や出力先を登録できます。
- ルール印刷
   カラー設定や両面印刷設定など、印刷するルールを登録できます。
- 利用可能時間帯
   プリンターを利用できる時間帯を登録できます。
- 定期チャージ
   クレジットをチャージする間隔や数量を設定できます。
- 請求コード
   コストを分類管理する請求コードを設定できます。

各設定の詳細は以下をご覧ください。

∠☞ 「システム管理者ガイド」-「機能別設定」

1 機能メニューの [ルール / ポリシー] から各設定メニューを選択します。 管理者ページにログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでロ グオンしてください。

2 [新規登録] をクリックします。

3 それぞれの項目を設定し、[OK] をクリックします。

### 未割当ユーザーの編集

所属には [未割当ユーザー] がメーカー設定で登録されます。[未割当ユーザー] を編集して制限やルールを設定してお くと、その後から新規登録する所属に設定値がコピーされます。 同期の前に設定しておくと、LDAP サーバーと連携して管理しているユーザーの所属にも適用されます。

### 1 メニューから [所属] を選択します。

管理者ページにログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでロ グオンしてください。



所属編集画面が表示されます。



| EPSON        |               | Epson Print Admin |      |         |        |         |       |        |       |
|--------------|---------------|-------------------|------|---------|--------|---------|-------|--------|-------|
| ダッシュボード ユーザー | 所属 プリング       | ター ルール/           | ポリシー | レポート    | システム設定 | メンテナンス  |       |        |       |
| ₩ 所属一覧       | 所属約<br>*の付いてい |                   | こす。  |         |        |         |       |        |       |
|              | 基本情報          | プリンター             | 機能   | 定型スキャン  | ルール印刷  | 利用可能時間帯 | 請求コード | 定期チャージ |       |
|              | 所屋名 *         |                   | :    | 未割当ユーザー |        |         |       |        |       |
|              | ドメイン律         | 4                 | :    | (ローカル)  |        |         |       |        |       |
|              | コスト制限         | R.                | :    | o ಕ್  ್ | 801    |         |       |        |       |
|              | 初期残高          |                   | :    | 0.00    |        |         |       |        |       |
|              |               |                   |      |         |        |         |       |        |       |
|              |               |                   |      |         |        |         |       | ОК     | キャンセル |

各タブの詳細は以下をご覧ください。 ∠☞ 「システム管理者ガイド」-「機能別設定」-「所属」

**4** [OK] をクリックします。

登録完了メッセージ画面で【OK】をクリックします。

### コスト設定

5

操作する機能や用紙サイズ、ジョブなどで消費するコストを設定できます。プリンターには[デフォルトコスト]がメーカー設定で登録されます。[デフォルトコスト]を編集してプリンターにコスト設定を適用します。

プリンターごとに個別設定を行いたい場合はコストを新規登録してプリンターに適用します。 詳細は以下をご覧ください。 ☞ 「システム管理者ガイド」-「機能別設定」-「コスト設定」

### デフォルトコストの編集

1 メニューから [ルール / ポリシー] - [コスト設定] を選択します。

管理者ページにログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでロ グオンしてください。 2 [コスト設定名] から [デフォルトコスト] をクリックします。

| 3 [設定タイプ]を選択し、各項目を設定します | o |
|-------------------------|---|
|-------------------------|---|

| EPSON   | Epson Print Admin  | 1 -  |
|---|--|------|
| ダッシュボード ユーザー  | 所屋 プリンター ルール/ポリシー レボート システム設定 メンテナンス   |      |
| <ul> <li>ご 定型スキャン</li> <li>③ ルール印刷</li> <li>④ 利用可能時間帯</li> <li>ご 定明チャージ</li> <li>ご コスト設定</li> <li>2. 請求コード</li> </ul> | コスト設定編集         ・の付いている項目は必須です。         コト設在4         ブフルルトコスト         アフルルトコスト         加度だ         確認定         確認定         確認定         確認定         ごのコスト*         1.00         アクス送信         1ページのコスト*         1.00 |      |
|   |  | 4720 |

各項目の詳細は以下をご覧ください。 ∠☞ 「システム管理者ガイド」-「機能別設定」-「コスト設定」

**Δ** [OK] をクリックします。

ユーザーの登録

運用を始める前に、ユーザーを本システムに登録します。 本システムに直接登録する方法と、LDAP サーバーで管理しているアカウントをユーザーとして登録する方法があります。

### ユーザーアカウントの登録

本システムに直接ユーザーを登録します。 ユーザーが多い場合、CSV ファイルを使って一括で登録することができます。詳細は以下をご覧ください。 『システム管理者ガイド』-「管理設定」-「ユーザー管理」-「ユーザーの登録」

1 メニューから [ユーザー] を選択します。 管理者ページにログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでロ グオンしてください。



| EPSON  | Epson Print Admin                                    |
|--|--|
| ダッシュボード ユーザー   | 所屋 プリンター ルール/ポリシー レポート システム設定 メンテナンス                 |
| <ul> <li>ぷ ユーザーー覧</li> <li>□ インボート     <li>ゴ エクスボート     <li>ご 登録売了メール</li> </li></li></ul> | ユーザー登録<br>*の付いている項目は必須です。<br>ユーザーID : 新規登録           |
|  | 基本情報 プリンター 機能 定型スキャン ルール印刷 利用可能時間帯 請求コード 定期チャージ 残高調整 |
|  | ユーザーID *   |
|  | ドメイン名 (ローカル)   |
|  | 氏名 *   |
|  | 所属 未割当ユーザー 所属の変更                                     |
|  | 主に利用する認証カードID 認証カード核報                                |
|  | テンボラリー認識カードID  |
|  | メールアドレス *  |
|  | 権限 ユーザー ・  |
|  | □スト制限  ③ する ◎ しない ◎ 所属の設定に従う                         |
|  | ок キャンセル   |

各項目の詳細は以下をご覧ください。 ∠☞ 「システム管理者ガイド」-「管理設定」-「ユーザー管理」

[OK] をクリックします。

### LDAP サーバーとの同期

LDAP サーバーで管理しているアカウントをユーザーとして登録する場合、LDAP サーバーと本システムのサーバーを同期します。

1 メニューから [システム設定] - [LDAP サーバー] を選択します。 管理者ページにログオンしていない場合は、[A-3 - Epson Print Admin の管理者アカウント情報] のアカウントでロ グオンしてください。

2 [同期] タブを選択し [実行] をクリックします。 同期が始まり、同期結果が表示されます。

| EPSON   |   | Epson  | Print Adm               | iin                |                 | 1 - |
|---|---|--|-------------------------|--------------------|-----------------|-----|
| ダッシュボード ユーザー  | 所屋 プリンター ル-   | -ル/ポリシー レポ-  | -ト システム設定               | ま メンテナンス           |                 |     |
| <ul> <li>基本設定</li> <li>SMTPサーバー</li> <li>LDAPサーバー</li> <li>ドラィバー/クライアントツー<br/>ルダウンロード</li> <li>ライセンス登録</li> </ul> | LDAPサー,<br>*の付いている項目は必<br>同期<br>設定<br>LDAPドメイン名<br>同期ログ | バーー<br>※須です。<br>: adtest.net<br>: []<br>2015/12/21 | <b>向期日時</b><br>16:08:40 | <u>自動/手動</u><br>手動 | <u>結果</u><br>成功 |     |
|   | 手動同期を行う   | : 実行   |                         |                    |                 |     |



3 [OK] をクリックします。

# 7. アンインストールとアップデート

# アンインストール

アンインストールする前に必要なデータや設定をバックアップしてください。 バックアップについては以下をご覧ください。 ∠3 「システム管理者ガイド」-「日常の管理」-「バックアップ」

### 参考

2

3

- 以下のソフトウェア、コンポーネントはアンインストールしません。
- .NET Framework 4.5
- SQL Server
- •以下のソフトウェア、コンポーネントは、本システムが使用したファイルやデータのみ削除します。
- メッセージ キュー (MSMQ)
- Microsoft Internet Information Services (IIS)

[A-1 - Epson Print Admin サーバーログイン情報] で決定したユーザー名とパスワードで、本システムの サーバーヘログオンします。

[コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] - [プログラムと機能]を開きます。

[製品名]を選択して、[アンインストールと変更] をクリックします。









6 システムログやシステムバックアップを削除するか選択し、[次へ]をクリックします。



|データベースを削除するか選択し、[次へ]をクリックします。

7





アンインストールが始まります。





| アンインストールで削除する<br>〒]をクリックし、アンイン: | ?ァイルが使用されている場合、以下の画面が表示されます。ソフトウェアを閉じてから [再試<br>、トールを続行してください。   |
|---------------------------------|--|
|                                 | Epson Print Admin セットアップ   |
|                                 | 使用中のファイル<br>更新する必要のある一部のファイルは現在使用中です。  |
|                                 | 以下のアプリケーションが、このセットアップで更新する必要のあるファイルを使用しています。これ、<br>ちのアプリケーションを閉じてから「再試行(2)]をクリックしてインストールを統行するか、「終了」を<br>クリックして終了してください。<br>リストアツール |
|                                 | 終了凶 無視(1) <b>再就行(2)</b>  |



# システムのアップデート

機能・品質改善等を目的に製品のアップデートを行うことがあります。アップデート版のインストール指示に従ってアッ プデートください。

トラブルシューティング

## 管理者ページやユーザーページが表示されない

以下を確認してください。

- 使用しているブラウザーの Cookie の受け入れが有効になっているか
- JavaScript が有効になっているか
- ・ [システムエラーが発生しました。]と表示される場合は、サービスの起動を確認してください。
   △ア システム管理者ガイド [トラブルシューティング] [システム(サービス)が動作しない] [サービスの起動]

# 修復インストール

本システムが起動しない、動作が不安定などの場合、修復インストールで修復できる場合があります。修復インストール は、本システムの設定情報、登録情報を残したまま、システムファイルを上書きします。



2

4

5

[A-1 - Epson Print Admin サーバーログイン情報] で決定したユーザー名とパスワードで、本システムの サーバーヘログオンします。

[コントロールパネル] - [プログラムのアンインストール] - [プログラムと機能] を開きます。

3 [製品名]を選択して、[アンインストールと変更]をクリックします。

| <b>B</b>                  | プログラ  | ムと機能                       |            |                |                | x I |
|---------------------------|---|----------------------------|------------|----------------|----------------|-----|
| €  ► ↑  E <               | ル パネル ▶ プログラム ▶ プログラムと機能  |                            | ~          | <b>じ</b> プログラム | 」と機能の検索        | P   |
| コントロール パネル ホーム            | ルパネルホーム プログラムのアンインストールまたは変更   |                            |            |                |                |     |
| 1ンストールされた更新ノロクラムを<br>表示   | プログラムをアンインストールするには、一覧からプログラムを選択して [フ  | アンインストール]、[変更]、または [修復] な  | ミクリックします。  |                |                |     |
| Windows の機能の有効化または<br>無効化 | 整理 マ アンインストールと変更<br>冬前  | 举行元                        | インストール日    | サイズ            | )(ージョン         | • 🔞 |
|                           | Adobe Reader XI (11.0.13) - Japanese  | Adobe Systems Incorporated | 2015/10/14 | 208 MB         | 11.0.13        |     |
|                           | Epson Print Admin   | Seiko Epson Corporation    | 2015/12/25 | 00.4.110       | 1.0.0000       |     |
|                           | Hicrosoft Help Viewer 1.1   | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 3.97 MB        | 1.1.40219      | =   |
|                           | 🔀 Microsoft Help Viewer 1.1 Language Pack - JPN                                       | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 1.95 MB        | 1.1.40219      |     |
|                           | Microsoft ODBC Driver 11 for SQL Server   | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 5.14 MB        | 12.1.4100.1    |     |
|                           | Sa Microsoft Office Professional Plus 2010  | Microsoft Corporation      | 2015/09/25 |                | 14.0.4763.1000 |     |
|                           | Microsoft Report Viewer 2014 ランタイム  | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 25.7 MB        | 12.0.2000.8    |     |
|                           | Microsoft SQL Server 2008 R2 管理オブジェクト   | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 17.3 MB        | 10.51.2500.0   |     |
|                           | Microsoft SQL Server 2008 ゼットアップ サホート ファイル<br>Microsoft SQL Server 2013 Native Client | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 35.8 MB        | 10.3.5500.0    |     |
|                           | Microsoft SQL Server 2012 Native Client   | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 7.85 MB        | 11.0.2100.00   |     |
|                           | Microsoft SQL Server 2014 Transact-SQL Compiler Ser                                   | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 141 MB         | 12 1 4100 1    |     |
|                           | Microsoft SQL Server 2014 Transact-SQL ScriptDom                                      | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 3.07 MB        | 12.1.4100.1    |     |
|                           | Microsoft SOL Server 2014 ヤットアップ (日本語)  | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 52.9 MB        | 12.1.4100.1    |     |
|                           | ■ Microsoft SQL Server 2014 ポリシー  | Microsoft Corporation      | 2015/09/14 | 1.08 MB        | 12.0.2000.8    | ~   |
|                           | Seiko Epson Corporation 製品バージョン: 1.0.00   | 000                        |            |                |                |     |

画面の指示に従って操作を進めます。

以下の画面で [次へ] をクリックします。







# Epson Print Adminサーバーがダウンした場合の対処方法

Epson Print Admin サーバーがダウンした場合など緊急時に、スタンドアロン機能または、クライアントコンピューター から直接印刷を許可する場合の対処方法です。 設定すると操作パネルからの操作や、プリンタードライバーを使用して印刷ができるようになります。

サーバーがダウンすると以下のようになります。

- プリンタードライバー:印刷エラーになり、印刷ジョブが自動的に削除されます。
- お知らせツール:タスクトレイアイコンのポップアップで [接続中] と表示されます。
- プリンターの操作パネル: [Network Error Browser Timeout] と表示されます。

### Web Config での対応

クライアントコンピューターからブラウザーでプリンターの IP アドレスを使って Web Config にアクセスし、以下を行います。

- スタンドアロン機能を使用するには「A. 利用者制限設定で緊急用アカウントを作成する」を行います。
- クライアントコンピューターからの印刷やスキャン、ファクス受信をするには、上記に加えて「B. 高セキュリティー 設定を解除する」を行ってください。

### A. 利用者制限設定で緊急用アカウントを作成する

利用者制限設定のユーザー番号1には、Epson Print Admin サーバーのアカウントが登録されています。Epson Print Admin サーバー以外のクライアントに権限を与える場合はユーザー番号2~10を使用します。 以下はユーザー番号2にコピーができるユーザーを設定する方法を例として説明します。

1 [利用者制限設定] - [ユーザー設定] にアクセスし、番号2の[登録]をクリックします。

入力ページに移行します。

2 プリンターのユーザー名とパスワードを入力し、機能の有効 / 無効のチェックボックスで [コピー] にチェックを付けます。

その他の機能を許可する場合は、該当するチェックボックスにチェックを付けます。

3 [適用] をクリックします。

### B. 高セキュリティー設定を解除する

以下のいずれかを行ってください。

- 緊急時用の設定プロファイルを適用する
- IPsec/IP フィルタリングを無効にする
- IP フィルタリングのポリシーを追加する

#### 緊急時用の設定プロファイルを適用する

高セキュリティー設定を無効に設定する緊急時用プロファイルを適用します。

1

2

Web Config のエクスポート機能を使って全ての設定をファイルに出力します。

対応不要になった場合、保存した設定プロファイルをインポートして設定を戻すことができます。

緊急時用の設定プロファイルを入手します。

△ https://openplatform.epson.biz/download/op/

3 Web Config のインポート機能を使って、入手した設定プロファイルを適用します。

#### (参考)

緊急時用プロファイルの設定プロファイルは以下の設定を行います。

- IPsec/IP フィルタリング設定の無効化
- PC-FAX 送信機能の有効化
- Wi-Fi Direct パネル操作ロック解除
- ネットワークスキャン (AirPrint) 機能の有効化
- •WSD 機能の有効化

#### IPsec/IP フィルタリングを無効にする

1 Web Config の [ネットワークのセキュリティー設定] - [IPsec/IP フィルタリング] - [基本] にアクセス します。

2 <sup>[基本ポリシー]</sup>の [IPsec/IP フィルタリング] を [無効] に設定します。

- 3 [次へ] をクリックします。
- ▲ [設定] ボタンをクリックします。
- 5 結果表示ページが表示され、ネットワークの再起動後に設定が反映されます。

#### IP フィルタリングのポリシーを追加する

空いている個別ポリシーに特定のクライアントからの操作を許可するポリシーを設定します。

### プリンタードライバーへの認証情報の設定方法

1 使用するプリンターのプリンタードライバーをインストールします。

2 Windows の [コントロール パネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] からプリン ターのアイコンを右クリックします。

- 2 メニューから [印刷設定]」を選択します。
- **A** [ユーティリティー] タブの [プリンター情報] アイコンをクリックします。
- 5 [利用者制限]の[情報の登録]にチェックを付け、[設定]をクリックします。

6 <sup>緊急用アカウントで登録した[ユーザー名]と[パスワード]を入力し、[OK]をクリックします。</sup>

### エラー画面

Epson Print Admin のサーバーから送られてくる Web ページを表示できなかった場合、プリンターの操作パネルにエラーが表示されます。

[Reload] ボタンを押すと Web ページの再表示ができます。

### HTTP 通信エラー

HTTP 通信エラーが発生した場合、HTTP ステータスコード、リーズンフレーズ、エラーコードが表示されます。 HTTP ステータスコード、リーズンフレーズは RFC2616 に従って表示されます。以下の Web サイトから確認できます。 *C* http://www.w3.org/Protocols/rfc2616/rfc2616-sec6.html

HTTP 通信エラーとその他のネットワークエラーが同時に発生した場合は、HTTP 通信エラーが優先して表示されます。

| 404 Not Found<br>( ec-203 ) |  |  |
|-----------------------------|--|--|
| Reload                      |  |  |
|                             |  |  |
|                             |  |  |

### 証明書エラー

電子署名証明書に関連するエラーが発生した場合、[Certification Error] と説明文、エラーコードが表示されます。

Certification Error Certificate Expired (ec-6) Reload

| コード  | 説明文  | 意味               | 対処方法   |
|------|--|------------------|--|
| ec-1 | Unable To Get Issuer<br>Certificate        | 発行者の証明書が取得できません。 | プリンターに正しい証明書がインポートさ<br>れていることを確認してください。  |
| ec-2 | Unable To Decrypt Certificate<br>Signature | 証明書の署名を復号できません。  | プリンターに正しい証明書がインポートさ<br>れていることを確認してください。  |
| ec-3 | Unable To Decode Issuer<br>Public Key      | 発行者の公開鍵を復号できません。 | プリンターに正しい証明書がインポートさ<br>れていることを確認してください。  |
| ec-5 | Certificate Not Yet Valid                  | 証明書がまだ有効ではありません。 | <ul> <li>・プリンターの[日付 / 時刻設定]が正し<br/>いか確認してください。</li> <li>・Epson Print Admin の証明書の有効期限を<br/>確認してください。</li> <li>・プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>    |
| ec-6 | Certificate Expired                        | 証明書の期限が切れています。   | <ul> <li>・プリンターの[日付 / 時刻設定] が正し<br/>いか確認してください。</li> <li>・ Epson Print Admin の証明書の有効期限を<br/>確認してください。</li> <li>・ プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul> |

| コード   | 説明文                                       | 意味                                   | 対処方法   |
|-------|---|--------------------------------------|--|
| ec-7  | Invalid Not Before Field                  | 証明書の notBefore フィールドが認識でき<br>ない形式です。 | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |
| ec-8  | Invalid Not After Field                   | 証明書の notAfter フィールドが認識でき<br>ない形式です。  | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |
| ec-9  | Self-Signed Certificate                   | 証明書が自己署名です。                          | • Epson Print Admin で自己署名証明書を<br>使っている場合は、Web Config で証明書<br>検証が無効になっていることを確認して<br>ください。                                 |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin にプリンターにイン<br/>ポートしている証明機関によって署名さ<br/>れた証明書を設定してください。</li> </ul>                               |
|       |   |                                      | <ul> <li>Web Config で [Epson Open Platform 設定] - [認証システム] - [基本] にある<br/>[証明書の検証 (ブラウザー)]を[無効]<br/>に設定してください。</li> </ul> |
| ec-10 | Self-Signed Certificate In<br>Chain       | 証明書チェーンに自己署名証明書が含まれ<br>ています。         | • Epson Print Admin で自己署名証明書を<br>使っている場合は、Web Config で証明書<br>検証が無効になっていることを確認して<br>ください。                                 |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin にプリンターにイン<br/>ポートしている証明機関によって署名さ<br/>れた証明書を設定してください。</li> </ul>                               |
| ec-11 | Unable To Get Local Issuer<br>Certificate | ルート証明書を取得できません。                      | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | • Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br>を確認してください。   |
| ec-12 | Unable To Verify First<br>Certificate     | 最初の証明書を確認できません。                      | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |
| ec-13 | Certificate Revoked                       | 証明書が失効しています。                         | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |
| ec-14 | Invalid CA Certificate                    | 無効の CA 証明書です。                        | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |
| ec-15 | Path Length Exceeded                      | 証明書チェーンの長さが与えられた階層の<br>最大値を越えています。   | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |
| ec-16 | Invalid Purpose                           | 証明書が指定した目的では利用できません。                 | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> </ul>   |
|       |   |                                      | <ul> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul>  |

| コード   | 説明文  | 意味                                    | 対処方法  |
|-------|--|---------------------------------------|---|
| ec-17 | Certificate Untrusted                      | 信頼されていない証明書です。                        | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul> |
| ec-18 | Certificate Rejected                       | 証明書が拒否されました。                          | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul> |
| ec-19 | Subject Issuer Mismatch                    | subject Name が現在の証明書の発行者名<br>と一致しません。 | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul> |
| ec-20 | Authority Issuer Serial<br>Number Mismatch | 認証局発行のシリアルナンバーが一致しま<br>せん。            | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul> |
| ec-21 | No Peer Certificate                        | 不正な証明書です。                             | <ul> <li>プリンターに正しい証明書がインポート<br/>されていることを確認してください。</li> <li>Epson Print Admin の証明書が正しいこと<br/>を確認してください。</li> </ul> |
| ec-22 | Host Name Mismatch                         | ホストネームが一致しません。                        | Epson Print Adminの証明書が正しいことを<br>確認してください。   |

証明書のインポートについてはプリンターの「システム管理者ガイド」をご覧ください。 ∠ https://openplatform.epson.biz/download/op/

# その他のネットワークエラー

HTTP 通信エラーと CA 証明書エラー以外のエラーが発生した場合、[Network Error] と説明文、エラーコードが表示されます。

| Network Error    |  |  |
|------------------|--|--|
| Timeout ( ec-4 ) |  |  |
| Reload           |  |  |

| コード    | 説明文                   | 意味  | 対処方法  |
|--------|-----------------------|---|---|
| ec-1   | Connection Refused    | リモートサーバーが接続を拒否しました。                                     | <ul> <li>Web Config で [Epson Open Platform 設定] - [認証システム] - [基本] にある<br/>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br/>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br/>とを確認してください。</li> </ul>   |
|        |                       |   | • Epson Print Admin が正しく起動している<br>ことを確認してください。  |
|        |                       |   | • Epson Print Admin で使用するポート 80<br>(http)/443 (https) が許可など Epson Print<br>Admin がインストールされているサー<br>バーのファイアウォール設定を確認して<br>ください。  |
| ec-2   | Remote Host Closed    | 応答を受信して処理が終了する前に、リ<br>モートサーバーが接続を閉じました。                 | Epson Print Adminが正しく起動していることを確認してください。   |
| ec-3   | Host Not Found        | リモートホスト名が無効です。  | <ul> <li>Web Config で [Epson Open Platform 設定] - [認証システム] - [基本] にある<br/>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br/>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br/>とを確認してください。</li> <li>プリンターがネットワークに接続されて<br/>いることを確認してください。</li> </ul>          |
|        |                       |   | <ul> <li>プリンターの DNS 設定が正しいことを確認してください。</li> </ul>   |
| ec-4   | Timeout               | リモートサーバーへの接続がタイムアウト<br>によって切断しました。                      | •Web Config で [Epson Open Platform 設<br>定] - [認証システム] - [基本] にある<br>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br>とを確認してください。   |
|        |                       |   | <ul> <li>Epson Print Admin が正しく起動している<br/>ことを確認してください。</li> </ul>   |
|        |                       |   | <ul> <li>Epson Print Admin で使用するポート 80<br/>(http)/443 (https) が許可など Epson Print<br/>Admin がインストールされているサー<br/>バーのファイアウォール設定を確認して<br/>ください。</li> </ul>  |
| ec-5   | Operation Canceled    | リモートサーバーが切断され、オペレー<br>ションがキャンセルされました。                   | Epson Print Adminが正しく起動しているこ<br>とを確認してください。   |
| ec-6   | SSL Handshake Failed  | SSL/TLS ハンドシェイクが失敗し、暗号化<br>されたチャネルを確立できませんでした。          | Web Config で [Epson Open Platform 設定]<br>- [認証システム] - [基本] にある [ログ<br>オン前ページ URL]および「ログオン後ペー<br>ジ URL」のアドレスが正しいことを確認し<br>てください。   |
| ec-201 | Content Access Denied | リモートコンテンツへのアクセスが拒否さ<br>れました。<br>(401 HTTP 通信エラーに相当します。) | <ul> <li>Web Config で [Epson Open Platform 設定] - [認証システム] - [基本] にある<br/>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br/>ン後ページ URL」のアドレスが正しいことを確認してください。</li> <li>Epson Print Admin がインストールされているサーバーの設定が正しいか確認してください。</li> </ul> |

| コード    | 説明文                     | 意味   | 対処方法  |
|--------|-------------------------|--|---|
| ec-203 | Content Not Found       | リモートコンテンツがサーバー上で見つか<br>りませんでした。<br>(404 HTTP 通信エラーに相当します。) | •Web Config で [Epson Open Platform 設定] - [認証システム] - [基本] にある<br>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br>とを確認してください。     |
|        |                         |  | <ul> <li>Epson Print Admin がインストールされているサーバーの設定が正しいか確認してください。</li> </ul>   |
| ec-204 | Authentication Required | コンテンツを提供するため認証の必要なリ<br>モートサーバーが、提出された資格情報を<br>受け入れませんでした。  | •Web Config で [Epson Open Platform 設定] - [認証システム] - [基本] にある<br>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br>とを確認してください。     |
|        |                         |  | <ul> <li>Epson Print Admin が正しく起動している<br/>ことを確認してください。</li> </ul>   |
|        |                         |  | <ul> <li>Epson Print Admin がインストールされて<br/>いるサーバーの設定が正しいか確認して<br/>ください。</li> </ul>   |
| ec-99  | Unknown Network         | 未知のネットワークに関わるエラーが検出<br>されました。                              | • Epson Print Admin に登録したプリンター<br>の IP とプリンターの現在の IP が一致し<br>ていることを確認してください。  |
|        |                         |  | <ul> <li>ネットワーク環境に異常がないか確認してください。</li> </ul>  |
| ec-299 | Unknown Content         | リモートコンテンツに関わる不明なエラー<br>が検出されました。                           | •Web Config で [Epson Open Platform 設<br>定] - [認証システム] - [基本] にある<br>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br>とを確認してください。 |
|        |                         |  | <ul> <li>Epson Print Admin が正しく起動している<br/>ことを確認してください。</li> </ul>   |
|        |                         |  | <ul> <li>Epson Print Admin がインストールされているサーバーの設定が正しいか確認してください。</li> </ul>   |
| ec-399 | Protocol Failure        | ネットワークプロトコル上のエラーが発生<br>しました。                               | •Web Config で [Epson Open Platform 設<br>定] - [認証システム] - [基本] にある<br>[ログオン前ページ URL] および「ログオ<br>ン後ページ URL」のアドレスが正しいこ<br>とを確認してください。 |
|        |                         |  | • Epson Print Admin が正しく起動している<br>ことを確認してください。  |
| ec-999 | Browser Timeout         | 既定の時間が経過したので、ブラウザー側<br>がタイムアウトと判断しました。                     | • Epson Print Admin が正しく起動している<br>ことを確認してください。  |
|        |                         |  | <ul> <li>プリンターがネットワークに接続されて<br/>いることを確認してください。</li> </ul>   |

その他のエラーが発生した場合は、Epson Print Admin のサーバーとプリンターを再起動してください。

# パネルメッセージ

Webページの表示エラー以外に、以下のメッセージが表示されることがあります。

| メッセージ   | 原因   | 対処方法   |
|---|--|--|
| 登録されていない認証カードです。<br>管理者に認証カードの登録を依頼してく<br>ださい。                | 認証カードが登録されていません。<br>(管理者ページの[システム設定]-[基本<br>設定]-[ユーザーによるカード登録を許<br>可する]にチェックが付いていない場合) | 管理者ページの[ユーザー]-[ユーザー<br>一覧]-[基本情報]からユーザーの認証<br>カードを登録してください。                          |
| このプリンターの利用が許可されていま<br>せん。                                     | ユーザーに有効なプリンターが設定され<br>ていません。   | 管理者ページの[ユーザー]-[ユーザー<br>一覧]-[プリンター]または該当ユーザー<br>の所属に、有効なプリンターを設定してく<br>ださい。           |
| 機能の利用許可が設定されていません。  | ユーザーに有効な機能が設定されていま<br>せん。  | 管理者ページの[ユーザー]-[ユーザー<br>一覧]-[機能]または該当ユーザーの所<br>属に、有効な機能を設定してください。                     |
| 利用できない時間帯です。  | ユーザーに有効な利用可能時間帯が設定<br>されていません。   | 管理者ページの [ユーザー] - [ユーザー<br>一覧] - [利用可能時間帯] または該当ユー<br>ザーの所属に、有効な利用可能時間帯を設<br>定してください。 |
| 現在、Epson Print Admin を利用できません。<br>管理者にお問い合わせください。             | プリンターが [無効] に設定されています。   | 管理者ページの[プリンター]-[プリン<br>ター一覧]からプリンターを[有効]に設<br>定してください。                               |
| このプリンターは、Epson Print Admin の<br>管理対象外です。                      | プリンターの登録が削除されています。   | <ul> <li>・登録されている別のプリンターで印刷してください。</li> <li>・プリンターを登録してください。</li> </ul>              |
| 現在、Epson Print Admin の負荷が高く<br>なっているため、印刷速度が低下する可<br>能性があります。 | 印刷データが 10 台以上のプリンターへ同<br>時に送信されています。   | 他のプリンターの印刷が終わるまで待っ<br>てください。   |
| テンポラリー認証カードはすでに登録済<br>みです。<br>登録できるテンポラリー認証カードは 1<br>つだけです。   | テンポラリーカードの期限が切れていま<br>せん。  | <ul> <li>・テンポラリーカード ID を消去してください。</li> <li>・テンポラリーカードの期限が切れるまで待ってください。</li> </ul>    |
| システムエラーが発生しました。<br>管理者にお問い合わせください。                            | サーバーのデータベース接続やデータ<br>ベースの読み書きに失敗しました。  | エラーが回復しない場合は、DB のリスト<br>アを行ってください。   |
| プリンター接続エラーが発生しました。<br>管理者にお問い合わせください。                         | 通信トークンが一致していません。   | 管理者ページの [ダッシュボード] でプリ<br>ンターのエラーを確認し、エラー内容に<br>従った対応を行ってください。                        |

付録

## 高セキュリティー設定

プリンターが持っているセキュリティー機能を利用して、認証サーバーを経由しないプリンターの使用ができないように 設定します。設定しないとコンピューターとプリンターを直接接続しての印刷やスキャン、操作パネルを使ったファクス やコピーなどを操作できるので、プリンターの不正使用につながります。 プリンターのセキュリティー機能の詳細はプリンターのマニュアルをご覧ください。

### 設定用プロファイルの適用

設定はセキュリティー設定用プロファイルを適用して行います。 プロファイルは制限する通信経路や機能によって、レベル 6 まで用意されています。プリンターを使用する場面に近い レベルのプロファイルをインポートし、環境に合わせてカスタマイズします。

セキュリティー設定用プロファイルは以下の Web サイトからダウンロードできます。 *L* https://openplatform.epson.biz/download/op/

### セキュリティー設定用プロファイルの概要

セキュリティー設定用プロファイルは以下の設定でプリンターの機能や通信を無効にします。

| レベル       | 概要  | プロトコルの設定で無<br>効にする機能                              | Wi-Fi Direct の設定で無<br>効にする機能 | IPsec/ IP フィルタリン<br>グ設定で無効にする通<br>信  |
|-----------|---|---|------------------------------|--|
| 6         | <ul> <li>認証サーバーとプリンターの通信を<br/>IPsec で暗号化し、通信の傍受を防ぎます。</li> <li>認証サーバーを経由した以下の処理<br/>のみ許可します</li> <li>印刷</li> <li>スキャン</li> <li>ファクス送受信</li> <li>スマートデバイスからのWi-Fi Direct<br/>の使用を禁止します。</li> </ul> | • PC-FAX 送信<br>• AirPrint スキャン<br>• WSD (印刷、スキャン) | •Wi-Fi Directパネル設定           | <ul> <li>(IPsec で制限します)</li> <li>PC-FAX 受信</li> <li>ネットワークスキャン</li> <li>LPR 印刷</li> <li>Port9100 印刷</li> <li>AirPrint (IPP/IPPS) 印刷</li> <li>FTP 印刷</li> </ul> |
| 5<br>(奨励) | <ul> <li>認証サーバーを経由した以下の処理<br/>のみ許可します</li> <li>印刷</li> <li>スキャン</li> <li>ファクス送受信</li> <li>スマートデバイスからのWi-Fi Direct<br/>の使用を禁止します。</li> </ul>   | ・PC-FAX 送信<br>・AirPrint スキャン<br>・WSD (印刷、スキャン)    | •Wi-Fi Directパネル設定           | <ul> <li>PC-FAX 受信</li> <li>ネットワークスキャン</li> <li>LPR 印刷</li> <li>Port9100 印刷</li> <li>AirPrint(IPP/IPPS)印刷</li> <li>FTP 印刷</li> </ul>                           |
| 4         | <ul> <li>レベル 5 の制限にクライアントコン<br/>ピューターからの以下の処理を許可<br/>します。</li> <li>印刷</li> <li>スマートデバイスからのWi-Fi Direct<br/>の使用を禁止します。</li> </ul>  | ・PC-FAX 送信<br>・AirPrint スキャン<br>・WSD(印刷、スキャン)     | •Wi-Fi Directパネル設定           | ・PC-FAX 受信<br>・ネットワークスキャン<br>・AirPrint (IPP/IPPS) 印刷   |

| レベル  | 概要  | プロトコルの設定で無<br>効にする機能  | Wi-Fi Direct の設定で無<br>効にする機能    | IPsec/ IP フィルタリン<br>グ設定で無効にする通<br>信     |
|------|---|---|---------------------------------|---|
| 3    | <ul> <li>レベル 5 の制限にクライアントコン<br/>ピューターからの以下の処理を許可<br/>します。</li> <li>印刷</li> <li>スキャン</li> <li>スマートデバイスからのWi-Fi Direct<br/>の使用を禁止します。</li> </ul>                  | • PC-FAX 送信   | •Wi-Fi Directパネル設定              | • PC-FAX 受信<br>• AirPrint (IPP/IPPS) 印刷 |
| 2    | <ul> <li>レベル 5 の制限にクライアントコン<br/>ピューターからの以下の処理を許可<br/>します。</li> <li>印刷</li> <li>スキャン</li> <li>ファクス送受信</li> <li>スマートデバイスからのWi-Fi Direct<br/>の使用を禁止します。</li> </ul> | -   | •Wi-Fi Directパネル設定              | -                                       |
| 緊急時用 | 認証サーバー不具合が起きた時など、<br>高セキュリティー設定を無効にした<br>い場合に使用します。<br>・プロファイルで設定した制限を解除<br>します。<br>・他のクライアントPCからの処理をを<br>許可します。  | 以下を有効にします。<br>• WSD (印刷、スキャン)<br>• AirPrint スキャン<br>• PC-FAX 送信 | Wi-Fi Direct パネル操作<br>制限を解除します。 | IPsec/IP フィルタリング<br>を無効にします。            |

レベル1は操作パネルをロックし、管理者パスワードを設定することによって設定変更を禁止します。そのためプロファイルを使用 しません。

#### (参考)

セキュリティーレベルを下げる場合は、緊急時用プロファイルを適用して制限を解除してから再設定してください。

### 管理者パスワードの設定とパネルロック

セキュリティー環境を構築するために、ユーザーがプリンターの設定を変更できないように管理者パスワードを設定しま す。また、ファクスやコピーなどプリンターの操作パネルからの操作を禁止します。 すでに管理者パスワードを設定してある場合は再設定する必要はありません。

- システム管理者のクライアントコンピューターのブラウザーで、設定するプリンターの IP アドレスを入力し Web Config にアクセスします。
- 2 詳細設定画面から [管理者設定] [管理者パスワード変更] を選択します。
- 3 [現在のパスワード]、[新しいパスワード]、[新しいパスワードの確認]にパスワードを入力し、[設定]を クリックします。

[システム設定] - [パネル] をクリックします。



- 付録 -

### 設定ファイルのインポートと設定変更

セキュリティー設定用プロファイルをインポートして、環境に合わせて設定変更します。

| 1 | Web Config の詳細設定画面から[設定のエクスポート / インポート]- [インポート]を選択します。 |  |   |  |
|---|---|--|---|--|
| 2 | 入手し   | ,た設定プロファイルな  | を指定し[次へ]をクリックします。   |  |
| 3 | インホ   | ペートするカテゴリーで<br>  | で[全て]を選択し[次へ]をクリックします。  |  |
|   |   | <ul> <li>□情報確認</li> <li><u>プリンター情報</u></li> <li><u>ネットワーグ情報</u></li> <li><u>メッチナンス情報</u></li> <li><u>アドレス機</u></li> <li><u>アドレス機</u></li> <li>ユーザーデフォルト設定</li> <li>シ利用者制限設定</li> <li>ブリンター設定</li> <li>ファクス設定</li> <li>ファクス設定</li> <li>ネットワーク効定</li> <li>シャトワーク効定</li> <li>ネットワークのセキュリティー設定</li> <li>利用サービス</li> <li>システム設定</li> <li>副和サービス</li> <li>ジェクスポート<br/>インボート</li> <li>エクスポート</li> <li>インボート</li> <li>ビアスポート</li> <li>エクスポート</li> <li>ビート</li> <li>Person Open Platform設定</li> </ul> | <ul> <li>設定のエクスボートインボート &gt; インボート</li> <li>インボートするカテゴリーを選択してください。</li> <li>アラゴリー名の前に表示される記号の意味</li> <li>アラゴリー名の前に表示される記号の意味</li> <li>アラゴリー名の前に表示される記号の意味</li> <li>アラゴリー名の前に表示される記号の意味</li> <li>アライレース様</li> <li>ジューザーデフォルト設定</li> <li>ジューザーデフォルト設定</li> <li>ジューザーデフォルト設定</li> <li>ジューザーデフォルト設定</li> <li>ジュキャンロシファル</li> <li>ジュキャンロシール</li> <li>ジュキャンロシール</li> <li>ジュキャンロシアウド</li> <li>ジョンテクス</li> <li>ジョントリス</li> <li>ジョントリス</li> <li>ジョントリス</li> <li>ジョントジン</li> <li>ジョンテクス設定</li> <li>ジェンテクス設定</li> <li>ジェンテクス設定</li> <li>ジェンテクス設定</li> <li>ジェンテクス設定</li> <li>ジェンテクス設定</li> <li>ジェンテクス設定</li> <li>ジェントシス様を選ぶた選択可能になります。)</li> <li>ジェントワーク設定</li> </ul> |  |
| 4 | [設定]  | <b>〕をクリックします</b> 。   |   |  |

### 通信経路のセキュリティー設定

セキュリティー設定用プロファイルで設定する場合、続けて通信経路への制限を設定します。

1

Web Config の詳細設定画面から [ネットワークのセキュリティ設定] - [IPsec/IP フィルタリング] - [基本] を選択します。







4

6

#### 以下を設定します。

ローカルアドレス(プリンター):設定しているプリンターの IP アドレス リモートアドレス(ホスト): Epson Print Admin サーバーの IP アドレス

レベル 6 の場合は IPsec 暗号化を設定します。それ以外の場合は「使用場面によるカスタマイズ」へ進みます。

[認証方式]が[事前共有キー]になっていることを確認し、任意の事前共有キーを設定してください。



5 [次へ] をクリックします。

確認画面で[設定]をクリックします。

Epson Print Admin サーバーで IPsec の事前共有キーを設定します。

設定の詳細は次項をご覧ください。

### IPsec 事前共有キーの設定

プリンターと IPsec 通信ができるように Epson Print Admin サーバーで IPsec の事前共有キーを設定します。

- 1 [コントロールパネル] [Windows ファイアウォール] [詳細設定] を開きます。
- 2 [Windows ファイアウォールのプロパティ] をクリックします。
- 3 [IPsec の設定] タブ [IPsec 既定] の [カスタマイズ] をクリックします。
- **႔** [認証方法] で [詳細設定] を選択し、[カスタマイズ] をクリックします。
- 5 [1番目の認証] で [追加] をクリックします。
- 6 [事前共有キー]を選択し、前項手順4でプリンターに設定した事前共有キーを入力します。

7 [OK] をクリックして各画面を閉じます。

### 使用場面によるカスタマイズ

設定プロファイルで適用した設定をご使用の環境に合わせてカスタマイズしてください。カスタマイズの設定例は以下を ご覧ください。

△ 「高セキュリティー設定のカスタマイズ例」68ページ

## 動作テスト

設定した印刷やコピー、スキャン、ファクスの制限が設定どおりに働くか、設定していない機能に制限がかかっていない かどうか、動作テストを行ってください。

設定のやり直しや Epspn Print Admin サーバーに不具合が起きた場合など、高セキュリティー設定を解除したい場合の対 処方法は以下をご覧ください。

△ プ「Epson Print Admin サーバーがダウンした場合の対処方法」54 ページ

### Epspn Print Admin サーバーを経由しない印刷の制限を確認するテスト例:

1 クライアントコンピューターにプリンタードライバーをインストールします。

2 任意のドキュメントをプリンターのドライバーで印刷します。

3 [コントロールパネル] - [ハードウェアとサウンド] - [デバイスとプリンター] から、プリンターのアイコ ンを右クリックします。

4 [印刷ジョブの表示] をクリックします。

5 表示された画面に印刷したドキュメントの印刷ジョブが残っているか確認します。 印刷ジョブが残っていれば制限が働いています。

6 印刷ジョブを削除し、画面を閉じます。

# 高セキュリティー設定のカスタマイズ例

プリンターの Web Config を開いてセキュリティ設定をカスタマイズします。

### クライアントコンピューターからの印刷を禁止し、スキャン、ファクス は許可したい場合

場所: [ネットワークのセキュリティー設定] - [IPsec/IP フィルタリング] - [基本]

| 設定概要  | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法   |
|---|-------------------------|--|
| レベル 5 の設定プロファイルをインポート<br>し、遮断ルールからスキャン、ファクスの設<br>定項目のチェックを外します。 | レベル 5                   | [個別ポリシー 10] の [サービス名] で以下のチェックを外します。<br>[IPP/IPPS] *<br>[Network Scan]<br>[CIFS(Local)]<br>*: IPP/IPPS は Mac OS から IPP Faxout を行いたい場合にチェックを<br>外します。チェックを外すと IPP/IPPS 印刷が許可されます。 |

### 特定のクライアントコンピューターから直接印刷したい場合

| 設定概要  | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法  |
|---|-------------------------|---|
| レベル 5 の設定プロファイルをインポート<br>し、 空いている個別ポリシーに許可するクラ<br>イアントコンピューターの IPsec フィルタリ<br>ングのルールを設定します。 | レベル 5                   | <ul> <li>[個別ポリシー 2] に以下を設定します。</li> <li>[通信処理]: [通信を通過]</li> <li>[ローカルアドレス (プリンター)]: プリンターの IP アドレス</li> <li>[リモートアドレス (ホスト)]: クライアントコンピューターの IP アドレス</li> <li>[ボート指定方法]: [サービス名]</li> <li>[ボート指定方法]: [サービス名]</li> <li>[サービス名]: [RAW] にチェックを付けます</li> <li>その他、サービスを許可する項目にチェックを付けます。</li> <li>LPR 印刷: [LPR]</li> <li>FTP 印刷: [FTP Data(Local)]、[FTP Control(Local)]</li> <li>IPP/IPPS 印刷: [IPP/IPPS]</li> </ul> |
| レベル 6 の設定プロファイルをインポート<br>し、空いている個別ポリシーに許可するクラ<br>イアントコンピューターの IPsec ルールを設<br>定します。          | レベル 6                   | <ul> <li>[個別ポリシー 2] に以下を設定します。</li> <li>[通信処理]: [IPsec の使用]</li> <li>[ローカルアドレス (プリンター)]: プリンターの IP アドレス</li> <li>[リモートアドレス (ホスト)]: 認証サーバーの IP アドレス</li> <li>[ポート指定方法]: [サービス名]</li> <li>[ポート指定方法]: [マービス名]</li> <li>[サービス名]: [RAW] にチェックを付けます</li> <li>[認証方式]: [事前共有キー]</li> <li>[事前共有キー]: 任意</li> <li>[セキュリティープロトコル]: [ESP]</li> </ul>   |

# 特定のクライアントコンピューターから直接スキャンしたい

| 設定概要   | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法   |
|--|-------------------------|--|
| レベル 5 の設定プロファイルをインポート<br>し、空いている個別ポリシーに許可するクラ<br>イアントコンピューターの IPsec フィルタリ<br>ングのルールを設定します。 | レベル 5                   | [個別ポリシー 2] に以下を設定します。<br>[通信処理]: [通信を通過]<br>[ローカルアドレス ( プリンター )]: プリンターの IP アドレス<br>[リモートアドレス ( ホスト )]: クライアントコンピューターの IP<br>アドレス<br>[ポート指定方法]: [サービス名]<br>[サービス名]: [Network Scan] にチェックを付けます  |
| レベル 6 の設定プロファイルをインポート<br>し、空いている個別ポリシーに許可するクラ<br>イアントコンピューターの IPsec のルールを<br>設定します。        | レベル 6                   | <ul> <li>[個別ポリシー 2] に以下を設定します。</li> <li>[通信処理]: [IPsec の使用]</li> <li>[ローカルアドレス (プリンター)]: プリンターの IP アドレス</li> <li>[リモートアドレス (ホスト)]: 認証サーバーの IP アドレス</li> <li>[ポート指定方法]: [サービス名]</li> <li>[サービス名]: [Network Scan] にチェックを付けます</li> <li>[認証方式]: [事前共有キー]</li> <li>[事前共有キー]: 任意</li> <li>[セキュリティープロトコル]: [ESP]</li> </ul> |

# 特定のクライアントコンピューターにファクス受信したい

場所: [ネットワークのセキュリティー設定] - [IPsec/IP フィルタリング] - [基本]

| 設定概要   | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法   |
|--|-------------------------|--|
| レベル 5 の設定プロファイルをインポート<br>し、空いている個別ポリシーに許可するクラ<br>イアントコンピューターの IPsec フィルタリ<br>ングのルールを設定します。 | レベル 5                   | [個別ポリシー 2] に以下を設定します。<br>[通信処理]: [通信を通過]<br>[ローカルアドレス ( プリンター )]: プリンターの IP アドレス<br>[リモートアドレス ( ホスト )]: クライアントコンピューターの IP<br>アドレス<br>[ポート指定方法]: [サービス名]<br>[サービス名]: [CIFS(Local)] にチェックを付けます   |
| レベル 6 の設定プロファイルをインポート<br>し、空いている個別ポリシーに許可するクラ<br>イアントコンピューターの IPsec のルールを<br>設定します。        | レベル 6                   | <ul> <li>[個別ポリシー 2] に以下を設定します。</li> <li>[通信処理] (Access Control): [IPsec の使用]</li> <li>[ローカルアドレス (プリンター)]: プリンターの IP アドレス</li> <li>[リモートアドレス (ホスト)]: 認証サーバーの IP アドレス</li> <li>[ポート指定方法]: [サービス名]</li> <li>[サービス名]: [CIFS(Local)] にチェックを付けます</li> <li>[認証方式]: [事前共有キー]</li> <li>[事前共有キー]: 任意</li> <li>[セキュリティープロトコル]: [ESP]</li> </ul> |

# クライアントコンピューターからの IPP/IPPS 印刷を許可する

| 設定概要  | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法   |
|---|-------------------------|--|
| レベル 3 ~ 6 の設定プロファイルをインポー<br>トし、遮断ルールから、IPP/IPPS 印刷の設定<br>用項目のチェックを外します。 | レベル3~6                  | [個別ポリシー 10] の [サービス名] から [IPP/IPPS] のチェックを<br>外します。<br>[IPP/IPPS] のチェックを外すと IPP Faxout 機能の制限も解除されま<br>す。 |

## **Document Capture Pro、Document Capture Pro Server** を許可する

| 設定概要   | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法   |
|--|-------------------------|--|
| レベル4~6の設定プロファイルをインポー<br>トし、空いている個別ポリシーに許可するク<br>ライアントコンピューターの IPsec フィルタ<br>リングや IPsec のルールを設定します。 | レベル 4、5                 | [個別ポリシー 2] に以下を設定します。<br>[通信処理]: [通信を通過]<br>[ローカルアドレス ( プリンター )]: プリンターの IP アドレス<br>[リモートアドレス ( ホスト )]: クライアントコンピューターの IP<br>アドレス<br>[ポート指定方法]: [サービス名]<br>[サービス名]: [Network Scan] にチェックを付けます  |
|  | レベル 6                   | <ul> <li>[個別ポリシー 2] に以下を設定します。</li> <li>[通信処理]: [IPsec の使用]</li> <li>[ローカルアドレス (プリンター)]: プリンターの IP アドレス</li> <li>[リモートアドレス (ホスト)]: 認証サーバーの IP アドレス</li> <li>[ポート指定方法]: [サービス名]</li> <li>[サービス名]: [Network Scan] にチェックを付けます</li> <li>[認証方式]: [事前共有キー]</li> <li>[事前共有キー]: 任意</li> <li>[セキュリティープロトコル]: [ESP]</li> </ul> |

Document Capture Pro Server を使用する場合、設定変更が不要となるため、Epson Print Admin サーバーと同一のコンピューターに インストールすることをお勧めします。

# スマートデバイスからの接続を許可する場合

| 設定概要  | インポート<br>する設定プ<br>ロファイル | 設定方法   |
|---|-------------------------|--|
| レベル 5 の設定プロファイルをインポート<br>し、空いている個別ポリシーに通過ルールを<br>設定します。 | レベル 5                   | <ul> <li>(1)本体パネル UI で、管理者としてログオンします。</li> <li>(2)シンプル AP モードを有効にします。</li> <li>(3) Web Config で [ネットワークのセキュリティー設定] - [IPsec/<br/>IP フィルタリング] - [基本] - [個別ポリシー2] で以下を設定します。</li> <li>[ローカルアドレス (プリンター)] : [使用できるすべてのアドレス]</li> <li>[リモートアドレス (ホスト)] : [192.168.10.1/24] * を入力</li> <li>*: IP アドレスの範囲指定</li> </ul> |

# 特定のプロトコルを無効 / 有効にする場合

#### 利用サービスにある項目を変更して各プロトコルの機能を有効 / 無効に設定します。

| 設定場所  | 機能                                   | 内容   |
|---|--------------------------------------|--|
| [ネットワーク設定] - [利用サービ<br>ス] - [プロトコル]   | WSD を有効にする                           | WSD 印刷、WSD スキャンの有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>レベル 4 以上の設定プロファイルでは無効に設定します。   |
|   | LPRポートからの印刷を許可<br>する                 | LPR 印刷の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>設定プロファイルでは変更しません。   |
|   | RAW ポートからの印刷を許<br>可する                | RAW 印刷の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>設定プロファイルでは変更しません。   |
|   | IPP を有効にする                           | IPP/IPPS 印刷の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>設定プロファイルでは変更しません。  |
|   | FTP サーバーを有効にする                       | FTP 印刷の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[無効]です。<br>設定プロファイルでは変更しません。   |
| [ネットワーク設定] - [利用サービ<br>ス] - [ネットワークスキャン] -<br>[Microsoft ネットワーク共有を使用<br>する]     | Microsoft ネットワーク共有<br>を使用する          | Microsoft ネットワーク(ネットワークフォルダー共有やス<br>キャン to フォルダー機能)の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は [有効] です。設定プロファ<br>イルでは変更しません。<br>無効にした場合は、クライアント機能が無効になるので、ス<br>キャン to フォルダー機能が使用できなくなります。<br>フォルダー共有を制限したままスキャン to フォルダー機能<br>を使用するには、IP フィルタリングを使用します。 |
| [ネットワーク設定] - [利用サービ<br>ス] - [ネットワークスキャン] -<br>[EPSON Scan] - [スキャン機能を有<br>効にする] | EPSON Scan からのスキャ<br>ンの有効 / 無効の切り替え  | EPSON Scan からのスキャンの有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>設定プロファイルでは変更しません。   |
| [利用サービス] - [ネットワークス<br>キャン] - [AirPrint] - [スキャン機<br>能を有効にする]                   | AirPrint スキャン(eSCL)の有<br>効 / 無効の切り替え | AirPrint スキャン (eSCL) の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>レベル 4 以上の設定プロファイルでは無効に設定します。   |

## Wi-Fi Direct パネルロックを解除する場合

パネルからの Wi-Fi Direct 設定の有効 / 無効を切り替えます。機種によって設定場所やメニューが異なります。

| 設定場所  | 機能                              | 内容   |
|---|---------------------------------|--|
| [ネットワーク設定]- [利用サービ<br>ス]- [Wi-Fi Direct]- [パネルから<br>の Wi-Fi Direct 設定を禁止する] | パネルからの Wi-Fi Direct 設<br>定を禁止する | パネルからの Wi-Fi Direct 設定の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[無効](禁止しない)です。<br>レベル 2 以上の設定プロファイルでは[有効](禁止する)に<br>設定します。 |
| [ネットワーク設定]-[利用サービ<br>ス]- [Wi-Fi Direct]- [Wi-Fi Direct 機<br>能を有効にする]        | Wi-Fi Direct 機能を有効にす<br>る       | パネルからの Wi-Fi Direct 設定の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効](禁止しない)です。<br>レベル 2 以上の設定プロファイルでは[無効](禁止する)に<br>設定します。 |
## PC-FAX 送信機能を有効 / 無効化する場合

PC-FAX 送信設定を変更して、PC-FAX 送信の有効 / 無効を切り替えます。

| 設定場所   | 機能             | 内容   |
|--|----------------|--|
| [ネットワーク設定]- [利用サービ<br>ス]-[ファクス設定]-[送信設定]<br>-[PC-FAX 送信機能] | PC-FAX 送信機能の有効 | PC-FAX 送信機能の有効 / 無効を切り替えます。<br>プリンターのメーカー設定値は[有効]です。<br>レベル 3 以上の設定プロファイルでは無効に設定します。 |

## 商標など

- EPSON および EXCEED YOUR VISION はセイコーエプソン株式会社の登録商標です。
- Microsoft、Windows、Windows Vista は、米国 Microsoft Corporationの米国およびその他の国における登録商標です。
- Mac OS、OS X、Safari は米国およびその他の国で登録された Apple Inc. の商標です。
- そのほかの製品名は各社の商標または登録商標です。
- $\ensuremath{\textcircled{C}}$  Seiko Epson Corporation 2016. All rights reserved.

## ご注意

- 本書の内容の一部または全部を無断転載することを禁止します。
- 本書の内容は将来予告なしに変更することがあります。
- 本書の内容にご不明な点や誤り、記載漏れなど、お気付きの点がありましたら弊社までご連絡ください。
- 運用した結果の影響については前項に関わらず責任を負いかねますのでご了承ください。
- 本製品が、本書の記載に従わずに取り扱われたり、不適当に使用されたり、弊社および弊社指定以外の、第三者によって修理や変更されたことなどに起因して生じた障害等の責任は負いかねますのでご了承ください。